Nikon

AF-S DX Zoom-Nikkor
18-55mm f/3.5-5.6G EDⅡ

使用説明書
User's Manual
Benutzerhandbuch
Manuel d'utilisation
Manual del usuario
Manuale d'uso
使用说明书
使用說明書

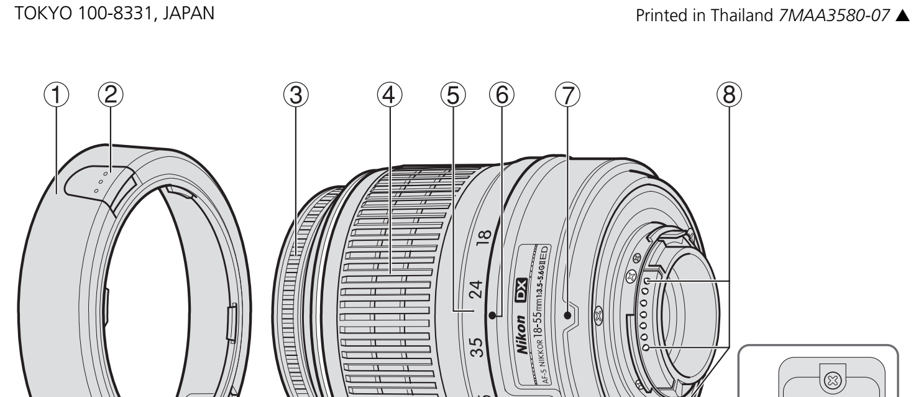
Jp
En
De
Fr
Es
It
Ck
Ch

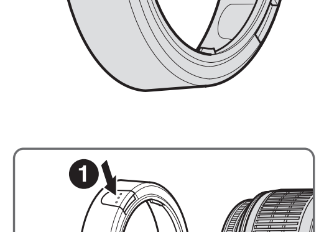
CE

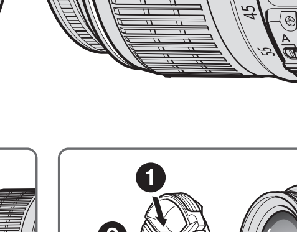
使用説明書の内容が破損などによって判読できなくなったときは、ニコンサービス機関にて新しい使用説明書をお求めください(有料)。
No reproduction in any form of this manual, in whole or in part (except for brief quotation in critical articles or reviews), may be made without written authorization from NIKON CORPORATION.

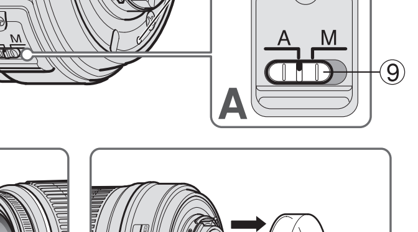
NIKON CORPORATION
FUJI BLDG., 2-3, MARUNOUCHI 3-CHOME, CHIYODA-KU,
TOKYO 100-8331, JAPAN

Printed in Thailand *7MAA3580-07* ▲ *G01*









① フード
Lens hood
Gegenlichtblende
Parasoleil
Visera del objetivo

② フード着脱ボタン
Lens hood attachment button
Gegenlichtblende-Montagetaste
Bouton de fixation du parasoleil
Botón de instalación de la visera del objetivo

③ フォーカスリング
Focus ring
Einstellring
Bague de mise au point
Anillo de enfoque

④ ズームリング
Zoom ring
Zoomring
Bague de zoom
Anillo de zoom

⑤ 焦点距離目盛
Focal length scale
Brennweitenskala
Echelle de focale
Escala de distancias focales

⑥ 焦点距離目盛指標
Focal length scale index
Brennweitenskala-Index
Repère de echelle de focale
Indicador de escala de distancias focales

⑦ レンズ着脱指標
Mounting index
Montage-Markierung
Repère de montage
Indice de montaje

⑧ CPU信号接点
CPU contacts
CPU-Kontakte
Contacts CPU
Contactos CPU

⑨ A-M切り換えスイッチ
A-M mode switch
Fokus-Modusschalter (A-M)
Commutateur de mode A-M
Interruptor de modo A-M

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例

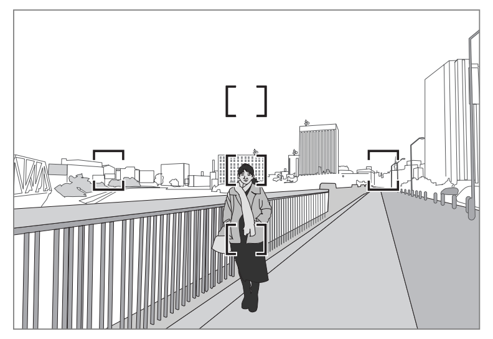
△記号は、注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は、禁止の行為（してはいけないこと）を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

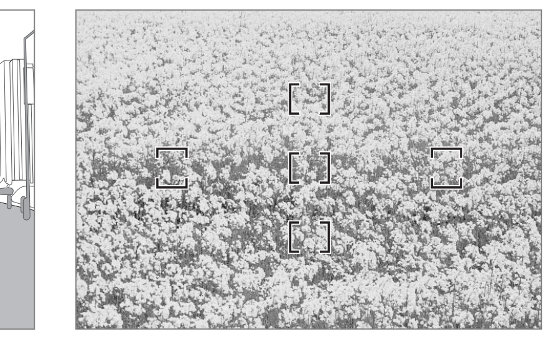
●記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合は電池を取り出す）が描かれています。

⚠ 警 告	
分解禁止	**分解したり、修理や改造をしないこと** 感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。
接触禁止 すぐに修理依頼を	**落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと** 感電したり、破損部でケガをする原因となります。カメラの電池を抜いて、販売店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
電池を取る すぐに修理依頼を	**熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、速やかにカメラの電池を取り出すこと** そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。電池を取り出す際、やけどに充分注意してください。電池を抜いて、販売店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
水かけ禁止	**水につけたり、水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと** 発火したり感電の原因となります。
使用禁止	**引火、爆発のおそれのある場所では使用しないこと** プロパンガス・ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。
見ないこと	**レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと** 失明や視力障害の原因となります。

⚠ 注 意	
感電注意	**ぬれた手でさわらないこと** 感電の原因になることがあります。
放置禁止	**製品は幼児の手の届かないところに置くこと** ケガの原因になることがあります。
使用注意	**逆光撮影では、太陽を画角から充分にずらすこと** 太陽光がカメラ内部で焦点を結び、火災の原因になることがあります。画角から太陽をわずかに外しても火災の原因になることがあります。
保管注意	**使用しないときは、レンズにキャップをつけるか太陽光のあたらない所に保管すること** 太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。
移動注意	**三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと** 転倒したりぶつけたりしてケガの原因になることがあります。
放置禁止	**窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないこと** 内部の部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。



E 〈人物〉
A person standing in front of a distant background
Eine Person vor einem weit entfernten Hintergrund
Une personne debout sur un fond éloigné
Una persona se encuentra delante de un fondo distante



F 〈花畑〉
A field covered with flowers
Eine blumenübersäte Wiese
Un champ couvert de fleurs
Un campo cubierto de flores

日本語

このたびはDXニッコールレンズをお買い上げいただきありがとうございます。このレンズは、ニコンDXフォーマットのニコンデジタル一眼レフカメラ（D2シリーズ、D300シリーズなど）専用です。ニコンDXフォーマットでの撮影画角は、35mm判換算で焦点距離の約1.5倍の焦点距離に相当する画角になります。ご使用の前に、この「使用説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

主な特長

- ● レンズ内超音波モーター（サイレント・ウェーブ・モーター）を採用し静かなAF（オートフォーカス）撮影が可能です。また、A-M切り換えスイッチ⑨によりAF（オートフォーカス）撮影およびMF（マニュアルフォーカス）撮影ができます。
- ● 被写体までの距離情報をカメラ側に伝達する機能を備え、より的確な露出制御を実現します。
- ● ニコン独自のED（特殊低分散）ガラスによる色収差の補正とともに、非球面レンズや良好なボケ味を再現する円形絞りの採用により優れた光学性能、描写性能を発揮します。

カメラへの取り付け方（カメラの使用説明書もご覧ください）

1 カメラの電源スイッチをOFFにします。
2 レンズの裏ぶたを取り外します（**図D**）
3 レンズとカメラのレンズ着脱指標⑦を合わせ、反時計回りにカチッと音がするまでレンズを回します。このとき、レンズの着脱指標⑦が真上にきます。
4 レンズキャップを取り外します。（**図C**）

カメラからレンズの取り外し方（カメラの使用説明書もご覧ください）

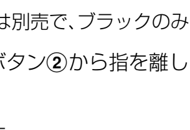
レンズを取り外すには、カメラの電源スイッチをOFFにし、レンズ取り外しボタンを押しながら時計回りにレンズを回します。

フードHB-45①の取り付け、取り外し（図B）（注：フードは別売で、ブラックのみです。）

■取り付け方：フード着脱ボタン②を押した状態で取り付け、ボタン②から指を離します。
収納時は、フード①を逆向きにして取り付けることができます。

■取り外し方：フード着脱ボタン②を押した状態で取り外します。

ズーミングと被写界深度



撮影を行う場合は、ズームリング④を回転させ（焦点距離が変化します）、構図を決めてからピント合わせを行ってください。ズームリング④をカメラ側から見て時計回りに回すと写る範囲（画角）は狭く被写体は大きくなり、反時計回りに回すと写る範囲（画角）が広く被写体は小さくなります。
プレビュー（絞り込み）機構を持つカメラでは、撮影前に被写界深度を確認できます。詳しくは、カメラの使用説明書をご覧ください。

ピント合わせの方法（図A）

■オートフォーカス撮影：カメラのフォーカスモードをAF-A、AF-SまたはAF-Cにセットし、レンズのA-M切り換えスイッチ⑨を［A］にセットしてください。シャッターボタンを半押してピントを合わせ撮影します。

> オートフォーカス撮影ではフォーカスリング③が回転しますので、フォーカスリング③に触れないように注意してください。

■マニュアルフォーカス撮影：レンズのA-M切り換えスイッチ⑨を[M]にセットします。フォーカスリング③を回転させてピントを合わせ撮影します。このときカメラ側のフォーカスモードはAFでもMでもマニュアルフォーカス撮影ができます。

レンズの A-M切り換えスイッチ⑨	カメラのフォーカスモード	
	AF-A / AF-S / AF-C	M
A	オートフォーカス撮影	
M	マニュアルフォーカス撮影（フォーカスエイド可）	

カメラのフォーカスモードについては、カメラの使用説明書をご覧ください。
※ クローズアップレンズを装着した場合は、マニュアルフォーカスでピントを合わせて撮影してください。

絞り値の設定

絞り値を設定する場合は、カメラで設定してください。

開放F値の変化

このレンズはズーミングにより、開放F値が最大1 1/3段変化します。ただし、露出を決める際に、F値の変化量はカメラが自動的に補正しますので考慮する必要はありません。

カメラの内蔵フラッシュ使用時のケラレについて

カメラの内蔵フラッシュのケラレとは、フラッシュの光がレンズのフード①や、焦点距離、撮影距離によってはレンズの先端でさえぎられて影になり、写真に映り込む現象です。

- ● ケラレを防止するために、レンズフード①は取り外してください。
- ● 撮影距離0.6m未満では使用できません。

デジタル一眼レフカメラ	ケラレなく撮影できる焦点距離と撮影距離
D300シリーズ、D200、D100、D90、D80、D70シリーズ、D5000、D3000、D60、D50、D40シリーズ	すべての焦点距離で、ケラレは発生しません。

D100/D70の内蔵フラッシュは、20mmレンズの画角をカバーする照射角なので、焦点距離18mmでは周辺が暗くなります。

レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

- ● レンズのCPU信号接点⑧は汚さないようにご注意ください。
- ● レンズ面の清掃は、ホコリを拭う程度にしてください。指紋がついたときは、柔らかい清潔な木綿の布に無水アルコール（エタノール）または市販のレンズクリーナーを少量湿らせ、レンズの中心から外周へ渦巻状に、拭きムラ、拭き残りのないように注意して拭いてください。
- ● シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- ● レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、NCフィルターをお使いいただけます。また、レンズフード①も役立ちます。
- ● レンズをソフトケースに入れるときは、必ず、レンズキャップと裏ぶたを取り付けてください。なお、フード①を逆さ向きにしてレンズに取り付けた状態でも収納可能です。
- ● フード①を持ってカメラを持ち上げたりしないでください。
- ● レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、ナフタリンや樟脳のあるところも避けてください。
- ● レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注意ください。
- ● ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。

付属アクセサリー

- ● 52mmスプリング式レンズキャップ LC-52

別売アクセサリー

- ● 52mmネジ込み式フィルター ● 裏ぶた LF-1 ● ソフトケース CL-0815
- ● フード HB-45（注：フードはブラックのみです。）

使用できないアクセサリー

- ● テレコンバーター：全種類 ● オート接写リング：PKリング全種類 ● Kリング：全種類
- ● オートリング：BR-4 ● ベローズアタッチメント：全種類 ● アタッチメントリング SX-1

※ その他のアクセサリーでも、使用できない場合があります。アクセサリーの使用説明書をご確認ください。

仕 様

型 式：	ニコンFマウントCPU内蔵Gタイプ、AF-S DXニッコールズームレンズ（ニコンデジタル一眼レフカメラ［ニコンDXフォーマット］専用）
焦点距離：	18mm — 55mm
最大口径比：	1：3.5 — 5.6
レンズ構成：	5群7枚（EDレンズ1枚、非球面レンズ1枚）
画 角：	76° — 28° 50′
焦点距離目盛：	18、24、35、45、55mm
撮影距離情報：	カメラへの撮影距離情報出力可能
ズーミング：	ズームリングによる回転式
ピント合わせ：	超音波モーターによるオートフォーカス、マニュアルフォーカス可能
最短撮影距離：	0.28m（ズーム全域）
絞り羽根枚数：	7枚（円形絞り）
絞り方式：	自動絞り
絞りの範囲：	焦点距離18mm時 f3.5—22、55mm時 f5.6—38
測光方式：	開放測光
ｱﾀｯﾁﾒﾝﾄｻｲｽﾞ：	52mm（P = 0.75mm）
大きさ：	約70.5（最大径）× 74mm（バヨネットマウント基準面からレンズ先端まで）
質 量：	約205g

- ● 仕様、外観の一部を、改善のため予告なく変更することがあります。

広角・超広角レンズのオートフォーカス撮影について

広角･超広角レンズでは､標準クラスのレンズと比べ､下記のような撮影条件になりやすく､オートフォーカス撮影時には注意が必要です。

以下をお読みになって､オートフォーカス撮影にお役立てください。

1. **フォーカスフレームに対して主要な被写体が小さい場合**
   図Eのように、フォーカスフレーム内に遠くの建物と近くの人物が混在するような被写体になると、背景にピントが合い、人物のピント精度が低下する場合があります。
2. **絵柄がこまかな場合**
   図Fのように､被写体が小さいか､明暗差が少ない被写体になると､オートフォーカスにとっては苦手な被写体になります。

◆ **このような時には･･･**

1､2のような被写体条件でオートフォーカスが上手く働かない場合､主要被写体とほぼ同じ距離にある被写体でフォーカスロックし､構図を元に戻して撮影する方法が有効です。
また､マニュアルフォーカスに切り換えて､マニュアルでピントを合わせて撮影する方法もあります。

その他

お手持ちのカメラの使用説明書で｢オートフォーカスが苦手な被写体について｣の説明も参照してください。

English

Thank you for purchasing the AF-S DX Zoom-Nikkor 18-55mm f/3.5-5.6G EDⅡ. DX Nikkor lenses are specially designed for use with Nikon digital SLR (Nikon DX format) cameras, such as the D2-Series and D300-Series. When mounted on Nikon DX format cameras, the lens' picture angle is equivalent to approx. 1.5x focal length in 35mm format. Before using this lens, please read these instructions and the Notes on Safety Operations.

Notes on Safety Operations

⚠ CAUTION

Do not disassemble
Touching the internal parts of the camera or lens could result in injury. Repairs should be performed only by qualified technicians. Should the camera or lens break open as the result of a fall or other accident, take the product to a Nikon-authorized service representative for inspection after unplugging the product and/or removing the battery.

Turn off immediately in the event of malfunction
Should you notice smoke or an unusual smell coming from the camera or lens, remove the battery immediately, taking care to avoid burns. Continued operation could result in injury. After removing or disconnecting the power source, take the product to a Nikon-authorized service representative for inspection.

Do not use the camera or lens in the presence of flammable gas
Operating electronic equipment in the presence of flammable gas could result in an explosion or fire.

Do not look at the sun through the lens or viewfinder
Viewing the sun or other strong light sources through the lens or viewfinder could cause permanent visual impairment.

Keep out of reach of children
Particular care should be taken to prevent infants from putting the batteries or other small parts into their mouths.

Observe the following precautions when handling the camera and lens
- Keep the camera and lens unit dry. Failure to do so could result in fire or electric shock.
- Do not handle or touch the camera or lens unit with wet hands. Failure to do so could result in electric shock.
- When shooting with back-lighting, do not point the lens at the sun or allow sunlight to pass directly down the lens as this may cause the camera to overheat and possibly cause a fire.
- When the lens will not be used for an extended period of time, attach both front and rear lens caps and store the lens away from direct sunlight. Failure to do so could result in a fire, as the lens may focus sunlight onto a flammable object.

Major features

- This lens employs a Silent Wave Motor to drive the focusing mechanism, making autofocusing smooth, silent and almost instantaneous. The A-M mode switch ⑨ is provided to easily select autofocus (A) or manual focus (M) operations.
- More accurate exposure control is possible because subject distance information is transferred from the lens to the camera body.
- The use of one aspherical and one ED (extra-low dispersion) lens elements ensures sharp pictures virtually free of color fringing. Also, by utilizing a 7-blade diaphragm that produces a nearly circular aperture, out-of-focus images in front of or behind the subject are rendered as pleasing blurs.

Mounting the lens (Refer to your camera user's manual.)

1 Turn the camera off.
2 Remove the rear lens cap (Fig. D).
3 Keeping the mounting index ⑦ on the lens aligned with the mounting mark on the camera body, rotate the lens counterclockwise until it clicks into place. Make sure that the mounting index ⑦ is at the uppermost side.
4 Remove the front lens cap. (Fig. C)

Detaching the lens (Refer to your camera user's manual.)

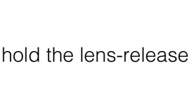
Be sure to turn the camera off when removing the lens. Press and hold the lens-release button while turning the lens clockwise to detach.

Using lens hood HB-45 ①* (Fig. B) **Optional. Only available in black.*

■ Attaching the hood
Attach the lens hood ① while depressing the lens hood attachment buttons ②. To store the lens hood ①, attach it in the reverse position.

■ Detaching the hood
Detach the lens hood ① while holding the lens hood attachment buttons ②.

Focusing, zooming, and depth of field



Before focusing, turn the zoom ring ④ to change the focal length until the desired composition is framed in the viewfinder. Turn the zoom ring ④ clockwise as viewed from the camera side to take telephoto pictures and counterclockwise to take wide-angle pictures.
If your camera has a depth of field preview (stop-down) button or lever, depth of field can be observed while looking through the camera viewfinder. See the user's manual of your camera body for more details.

Focusing (Fig. A)

■ Autofocus mode: Set the camera's focus mode to AF-A, AF-S or AF-C and set the lens' A-M mode switch ⑨ to [A]. Autofocus is provided while lightly pressing the shutter release button.

> Be careful not to touch the focus ring ③ when it is turning during autofocus operation.

■ Manual focus mode: Set the lens' A-M mode switch ⑨ to [M]. Turn the focus ring ③ manually to focus. Shooting is possible when camera's focus mode is set to either AF or M.

Lens' A-M mode switch ⑨	Camera's focus mode	
	AF-A/AF-S/AF-C	M
A	Autofocus	——
M	Manual focus (Focus assist is available)	

For more details on camera's focus mode, refer to your camera user's manual.
- Focus manually when close-up attachment lenses are attached.

Setting the aperture

Set the aperture on the camera body.

Variable maximum apertures

Zooming the lens from 18mm to 55mm decreases the maximum aperture by 1-1/3 of an f/stop. However, there is no need to adjust the aperture for correct exposures because the camera automatically compensates for this variation.

Taking flash pictures using cameras with a built-in flash

Vignetting is the darkening of the corners around the image that occurs when the light emitted from the flash is obstructed by the lens hood ①, or lens barrel depending on the focal length or shooting distance.
- To prevent vignetting, do not use the lens hood ①.
- It is not possible to shoot at distances shorter than 0.6m (2.0 ft.) using the camera's built-in flash.

Digital SLR cameras	Usable focal length / Shooting distance
D300-Series, D200, D100, D90, D80, D70-Series, D5000, D3000, D60, D50, D40-Series	No vignetting occurs at any focal length

The built-in flashes of the D100 and D70 are suited to a focal length of 20mm or over. Vignetting occurs at a focal length of 18mm.

Lens care

- Be careful not to soil or damage the CPU contacts ⑧.
- Clean the lens surfaces with a blower brush. To remove dirt and smudges, use a soft, clean cotton cloth or lens tissue moistened with ethanol (alcohol) or lens cleaner. Wipe in a circular motion from center to outer edge, taking care not to leave traces or touch other parts of the lens.
- Never use thinner or benzene to clean the lens, as this might damage it, result in a fire or cause health problems.
- To protect the front lens element, an NC filter is available. A lens hood ① also helps protect the front of the lens.
- When storing the lens in its flexible lens pouch, attach both the front and rear lens caps. The lens can also be stored when the lens hood ① is attached in the reverse position.
- Do not hold the lens hood ① while the lens is attached to a camera.
- When the lens will not be used for a long time, store it in a cool, dry place to prevent mold. Also store the lens away from direct sunlight or chemicals such as camphor or naphthalene.
- Do not get water on the lens or drop it in water as this will cause it to rust and malfunction.
- Reinforced plastic is used for certain parts of the lens. To avoid damage, never leave the lens in an excessively hot place.

Standard accessories

- 52mm snap-on front lens cap LC-52

Optional accessories

- 52mm screw-in filters • Rear lens cap LF-1 • Flexible lens pouch CL-0815
- Lens hood HB-45* **Only available in black.*

Incompatible accessories

- Teleconverters (all models)
- Auto Ring BR-4 and all models of Auto Extension Ring PK, K Ring and Bellows focusing attachment.
- Attachment Ring SX-1

Other accessories might not be suitable for use with this lens. For details, check your accessories user's manual.

Specifications

Type of lens:	G-type AF-S DX Zoom-Nikkor lens with built-in CPU and Nikon bayonet mount (Specially designed for use with Nikon digital SLR – Nikon DX format – cameras)
Focal length:	18mm–55mm
Maximum aperture:	f/3.5–5.6
Lens construction:	7 elements in 5 groups (1 ED and 1 aspherical lens elements)
Picture angle:	76° – 28°50´
Focal length scale:	18, 24, 35, 45, 55mm
Distance information:	Output to camera body
Zoom control:	Manually via separate zoom ring
Focusing:	Autofocus using a Silent Wave Motor; manually via separate focus ring
Closest focus distance:	0.28m (0.9 ft.) at all zoom settings
No. of diaphragm blades:	7 pcs. (rounded)
Diaphragm:	Fully automatic
Aperture range:	f/3.5 to f/22 (at 18mm), f/5.6 to f/38 (at 55mm)
Exposure measurement:	Via full-aperture method
Attachment size:	52mm (P = 0.75mm)
Dimensions:	Approx. 70.5mm dia. x 74mm extension from the camera's lens-mount flange
Weight:	Approx. 205g (7.2 oz)

Specifications and designs are subject to change without any notice or obligation on the part of the manufacturer.

Notes on using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses

In the following situations, autofocus may not work properly when taking pictures using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses.

1. When the main subject in the focus brackets is relatively small.
   As shown in Fig. E, when a person standing in front of a distant background is placed within the focus brackets, the background may be in focus, while the subject is out of focus.
2. When the main subject is a small, patterned subject or scene.
   As shown in Fig. F, when the subject is highly patterned or of low contrast, such as a field covered with flowers, autofocus may be difficult to obtain.

In such situations:
(1) Focus on a different subject located at the same distance from the camera, then use the focus lock, recompose, and shoot.
(2) Or set the camera's focus mode selector to M (manual) and focus manually on the subject.
- Also, refer to "Getting Good Results with Autofocus" in your camera's user's manual.

Deutsch

Vielen Dank für Ihr Vertrauen in das AF-S DX Zoom-Nikkor 18-55mm f/3,5-5.6G EDⅡ. DX Nikkor-Objektive sind speziell für den Gebrauch mit Nikon Digital-SLR-Kameras (Nikon DX-Format) ausgelegt, wie etwa der Modelle der D2-Serie sowie Modell der D300-Serie.
Bei Anbringen an Kameras im Nikon DX-Format entspricht der Bildwinkel des Objektivs ca. dem 1,5-Fachen der Brennweite im 35-mm-Format. Machen Sie sich bitte vor dem Einsatz dieses Objektivs mit dem Inhalt dieser Bedienungsanleitung und den Hinweisen für sicheren Betrieb vertraut.

Hinweise für sicheren Betrieb

⚠ ACHTUNG

Keinesfalls zerlegen.
Beim Berühren der Innenteile von Kamera oder Objektiv droht Verletzungsgefahr. Überlassen Sie Reparaturen unbedingt ausschließlich qualifizierten Technikern. Kommt es durch einen heftigen Stoß (z.B. Fall auf den Boden) zu einem Bruch von Kamera oder Objektiv, so trennen Sie zunächst das Produkt vom Stromnetz bzw. entnehmen die Batterie(n) und geben es dann an eine autorisierte Nikon-Servicestelle zur Überprüfung ab.

Bei einer Störung sofort die Stromversorgung ausschalten.
Bei Entwicklung von Rauch oder ungewöhnlichem Geruch durch Kamera oder Objektiv entnehmen Sie sofort die Batterie(n); dabei vorsichtig vorgehen, denn es besteht Verbrennungsgefahr. Bei einem Weiterbetrieb unter diesen Umständen droht Verletzungsgefahr.
Nach dem Abtrennen von der Stromversorgung geben Sie das Gerät an eine autorisierte Nikon-Servicestelle zur Überprüfung ab.

Kamera oder Objektiv keinesfalls bei Vorhandensein von brennbarem Gas einsetzen.
Wird elektronisches Gerät bei brennbarem Gas betrieben, so droht u.U. Explosions- oder Brandgefahr.

Keinesfalls durch Objektiv oder Sucher in die Sonne blicken.
Beim Betrachten der Sonne oder anderer starker Lichtquellen durch Objektiv oder Sucher droht eine permanente Schädigung des Sehvermögens.

Dem Zugriff von Kindern entziehen.
Es ist unbedingt dafür zu sorgen, dass Kleinkinder keine Batterien oder andere Kleinteile in den Mund nehmen können.

Beim Umgang mit Kamera und Objektiv unbedingt die folgenden Vorsichtmaßnahmen beachten:
- Schützen Sie die Kamera und das Objektiv vor Feuchtigkeit. Andernfalls droht Brand- oder Stromschlaggefahr.
- Handhaben oder berühren Sie die Kamera bzw. das Objektiv keinesfalls mit nassen Händen. Andernfalls droht Stromschlaggefahr.
- Bei Gegenlichtaufnahmen nicht das Objektiv gegen die Sonne richten oder das Sonnenlicht direkt durch das Objektiv eintreten lassen. Dies könnte eine Überhitzung der Kamera verursachen und ein Brand könnte die Folge sein.
- Vor einem längeren Nichtgebrauch des Objektivs bringen Sie den vorderen und hinteren Deckel an und bewahren das Objektiv geschützt vor direkter Sonnenlichteinwirkung auf. Andernfalls droht Brandgefahr wegen möglicher Fokussierung von Sonnenlicht durch das Objektiv auf brennbare Gegenstände.

Hauptmerkmale

- Der Silent Wave Motor im Objektiv steuert den Fokussiermechanismus und sorgt so für stufenlosen, leisen und praktisch verzögerungsfreien Autofokus-Betrieb. Der Fokus-Modusschalter (A-M) ⑨ dient zur einfachen Wahl von Autofokus (A) oder manueller Scharfeinstellung (M).
- Eine präzisere Belichtungssteuerung ist möglich, denn die Objektdistanzdaten werden vom Objektiv zum Kameragehäuse übertragen.
- Der Einsatz einer asphärischer und einer ED-Linsen (mit besonders geringer Dispersion) gewährleistet scharfe, nahezu farbsaumfreie Bilder. Sieben Blendenlamellen sorgen für eine nahezu kreisrunde Blendenöffnung, so daß außerhalb des Schärfenbereichs vor und hinter dem Motiv liegende Elemente in ansprechende Unschärfe getaucht werden.

Anbringen des Objektivs (Siehe hierzu das Benutzerhandbuch der Kamera.)

1 Schalten Sie die Stromversorgung der Kamera aus.
2 Nehmen Sie den hinteren Objektivdeckel ab (Abb. D).
3 Fluchten Sie die Montage-Markierungen ⑦ an Objektiv und Kameragehäuse und drehen Sie das Objektiv entgegen dem Uhrzeigersinn, bis es hörbar einrastet. Sorgen Sie unbedingt dafür, dass sich die Montage-Markierung ⑦ ganz oben befindet.
4 Nehmen Sie den vorderen Objektivdeckel ab. (Abb. C)

Abnehmen des Objektivs (Siehe hierzu das Benutzerhandbuch der Kamera.)

Beim Abnehmen des Objektivs muss die Kamera unbedingt ausgeschaltet sein. Halten Sie die Objektiv-Freigabetaste gedrückt und drehen Sie das Objektiv im Uhrzeigersinn.

Verwendung der Gegenlichtblende HB-45 ①* (Abb. B)

**Sonderzubehör: Nur in Schwarz lieferbar.*

■ Anbringen der Gegenlichtblende
Bringen Sie die Gegenlichtblende ① an, indem Sie die Gegenlichtblende-Montagetasten ② drücken. Zum Verstauen bringen Sie die Gegenlichtblende ① in der umgekehrten Position an.

■ Abnehmen der Gegenlichtblende
Nehmen Sie die Gegenlichtblende ① ab, indem Sie die Gegenlichtblende-Montagetasten ② gedrückt halten.

Scharfeinstellung, Zoomen und Schärfentiefe

Vor der Scharfeinstellung verstellen Sie mit dem Zoomring ④ die Brennweite so weit, bis die gewünschte Bildkomposition im Sucher dargestellt ist. Drehen Sie den Zoomring ④ im Uhrzeigersinn (gesehen von der Kameraseite aus), um Teleaufnahmen zu machen, und entgegen dem Uhrzeigersinn für Weitwinkelaufnahmen. Hat Ihre Kamera eine Taste oder einen Hebel für Schärfentiefe-Voransicht (Abblenden), so lässt sich die Schärfentiefe beim Blicken durch den Kamerasucher beurteilen. Näheres hierzu finden Sie im Benutzerhandbuch der Kamera.

Scharfeinstellung (Abb. A)

■ Autofokus-Modus: Stellen Sie die Kamera auf AF-A, AF-S oder AF-C ein und den Fokus-Modusschalter (A-M) ⑨ am Objektiv auf [A]. Durch Antippen des Auslösers wird der Autofokus aktiviert.

> Beim Drehen während des Autofokus-Betriebs darf der Einstellring ③ nicht berührt werden.

■ Manuelle Scharfeinstellung: Stellen Sie den Fokus-Modusschalter A-M ⑨ auf [M]. Drehen Sie den Einstellring ③ mit der Hand zum Fokussieren. Aufnahmen sind möglich, wenn der Autofokus-Modus der Kamera auf AF oder [M] eingestellt ist.

Blendeneinstellung

Fokus-Modusschalter (A-M) ⑨ am Objektiv	Kamera-Fokusmodus	
	AF-A/AF-S/AF-C	M
A	Autofokus	——
M	Manuelle Scharfeinstellung (Fokussierhilfe verfügbar.)	

Einzelheiten über den Kamera-Fokusmodus finden Sie im Benutzerhandbuch der Kamera.
- Manuelle Scharfeinstellung, wenn diese Vorsatzlinsen angebracht sind.

Stellen Sie die Blende an der Kamera ein.

Variable maximale Blenden

Durch Zoomen des Objektivs von 18 bis 55 mm wird die maximale Blende um 1-1/3 Stufe abgeblendet. Dies spielt für eine korrekte Belichtung jedoch keine Rolle, weil die Kamera automatisch jede Verstellung kompensiert.

Blitzaufnahmen mit Kameras mit eingebautem Blitz

Unter Vignettierung versteht man die Abdunkelung der Bildecken, wenn das Blitzlicht von der Gegenlichtblende ① oder, je nach Brennweite oder Aufnahmedistanz, vom Objektivtubus verdeckt wird.
- Soll Vignettierung vermieden werden, so verwenden Sie einfach keine Gegenlichtblende ①.
- Aufnahmen aus Entfernungen unter 0,6 m mit dem eingebauten Kamerablitz sind nicht möglich.

Digital-SLR-Kameras	Mögliche Brennweite / Aufnahmedistanz
D300-Serie, D200, D100, D90, D80, D70-Serie, D5000, D3000, D60, D50, D40-Serie	Keine Vignettierung bei beliebiger Brennweite

Der eingebaute Blitz bei D100 und D70 eignet sich für eine Brennweite von 20 mm oder darüber. Vignettierung tritt bei einer Brennweite von 18 mm auf.

Pflege des Objektivs

- Halten Sie die CPU-Kontakte ⑧ peinlich sauber, und schützen Sie sie vor Beschädigung!
- Säubern Sie Glasflächen mit einem Blasepinsel. Staub und Flecken entfernen Sie mit einem sauberen, weichen Baumwolltuch oder Optik-Reinigungspapier, das Sie mit éthanol (Alkohol) oder Optik-Reinigungsflüssigkeit anfeuchten. Wischen Sie in kreisförmigen Bewegungen von der Mitte nach außen, ohne daß Wischspuren zurückbleiben.
- Verwenden Sie keinesfalls Verdünnung oder Benzin zur Reinigung, da dieses zu Beschädigungen führen, Gesundheitsschäden verursachen oder ein Feuer auslösen könnte.
- Zum Schutz der Vorderlinse ist ein Filter NC erhältlich. Die Gegenlichtblende ① wirkt als zusätzlicher Frontlinsenschutz.
- Beim Verstauen des Objektivs in seinem flexiblen Etui müssen vorderer und hinterer Deckel aufgesetzt sein. Das Objektiv lässt sich auch dann verstauen, wenn die die Gegenlichtblende ① in der umgekehrten Position angebracht ist.
- Halten Sie die Kamera nicht an der Gegenlichtblende ①, wenn das Objektiv an der Kamera angebracht ist.
- Bei längerer Nichtbenutzung sollte das Objektiv an einem kühlen, trockenen Ort aufbewahrt werden. Halten Sie das Objektiv von direkter Sonneneinstrahlung oder Chemikalien wie Kampfer oder Naphthalin fern.
- Halten Sie das Objektiv von Wasser fern, das zur Korrosion und zu Betriebsstörungen führen kann.
- Einige Teile des Objektivs bestehen aus verstärktem Kunststoff. Lassen Sie das Objektiv deshalb nie an übermäßig heißen Orten zurück!

Serienmäßiges Zubehör

- Aufsteckbarer 52-mm-Frontobjektivdeckel LC-52

Sonderzubehör

- 52-mm-Einschraubfilter • Objektivrückdeckel LF-1 • Objektivbeutel CL-0815
- Gegenlichtblende HB-45* **Nur in Schwarz lieferbar.*

Nicht geeignetes Zubehör

- Telekonverter (alle Modelle)
- Auto-Ring BR-4 und alle Modelle von Auto-Zwischenring PK, Ring K und Balgenvorsatz.
- Anschlussring SX-1

Anderes Zubehör ist möglichcherweise für bestimmte Kameras nicht geeignet. Lesen Sie sorgfältig das Benutzerhandbuch zu Ihrem Zubehör.

Technische Daten

Objektivtyp:	AF-S DX Zoom-Nikkor-Objektiv Typ G mit integrierter CPU und Nikon-Bajonettfassung (speziell ausgelegt für den Gebrauch mit Nikon Digital-SLR-Kameras – Nikon DX-Format)
Brennweite:	18–55 mm
Maximale Blendenöffnung:	f/3,5 – 5,6
Objektivaufbau:	7 Elemente in 5 Linsengruppen (1 ED-Element und 1 asphärisches Element)
Bildwinkel:	76° – 28°50´
Brennweitenskala:	18, 24, 35, 45, 55 mm
Entfernungsdaten:	Werden an Kameras übertragen
Zoomen:	Manuell über separaten Zoomring
Scharfeinstellung:	Autofokus mittels Silent Wave Motor; manuell über separaten Einstellring
Kürzeste Aufnahmedistanz:	0,28 m bei allen Zoomeinstellungen
Blende:	Irisblende mit 7 gerundeten Lamellen
Blendenart:	Vollautomatisch
Blendenbereich:	f/3,5 bis f/22 (bei 18 mm), f/5,6 bis f/38 (bei 55 mm)
Belichtungsmessung:	Offenblendenmessung
Befestigungsgröße:	52 mm (P = 0,75mm)
Abmessungen:	Ca. 70,5 mm Durchm. x 74 mm zum Objetivmontageflansch der Kamera
Gewicht:	Ca. 205 g

Änderungen von technischen Daten und Design durch den Hersteller vorbehalten.

Hinweise zum Gebrauch von AF Nikkor-Weitwinkel- oder Super-Weitwinkelobjektiven

In den folgenden Fällen arbeitet der Autofokus bei der Aufnahme von Bildern mit AF Nikkor-Weitwinkel- oder Super-Weitwinkelobjektiven u.U. nicht einwandfrei.

1. Hauptmotiv in den Fokusklammern relativ klein
   Wie Abb. E zeigt, ist Folgendes möglich: bei Platzieren einer Person vor einem weit entfernten Hintergrund in den Fokusklammen wird unter Umständen der Hintergrund scharf eingestellt, das eigentliche Motiv dagegen aber nicht.
2. Kleine strukturierte Fläche oder Szene als Hauptmotiv
   Wie aus Abb. F ersichtlich, ist bei Motiven mit ausgeprägter Strukturierung oder geringem Kontrast (z.B. eine blumenübersäte Wiese) u.U. die Scharfeinstellung per Autofokus schwierig.

In solchen Fällen:
(1) Fokussieren Sie zunächst auf ein anderes Motiv im selben Abstand von der Kamera, wählen dann bei Fokussperre erneut den Bildausschnitt und machen so die Aufnahme.
(2) Oder Sie stellen den Fokussiermoduswähler an der Kamera auf M (manuell) und nehmen die Scharfeinstellung des Motivs manuell vor.
- Näheres zu diesem Thema finden Sie außerdem im Benutzerhandbuch der Kamera im Abschnitt "Gute Ergebnisse mit dem Autofokus".

Français

Merci d'avoir porté votre choix sur l'objectif AF-S DX Zoom-Nikkor 18-55mm f/3,5-5,6G EDⅡ. Les objectifs Nikkor DX sont conçus spécialement pour une utilisation avec les reflex numériques (format DX Nikon), telles le série D2 et série D300.
Lorsqu'il est monté sur des appareils au format DX Nikon, l'angle d'image de l'objectif est environ équivalent à 1,5x la focale au format 35mm. Avant d'utiliser cet objectif, veuillez lire ces instructions et les remarques sur les utilisations en toute sécurité.

Remarques concernant une utilisation en toute sécurité

⚠ ATTENTION

Ne pas démonter
Le fait de toucher aux pièces internes de l'appareil ou de l'objectif pourrait entraîner des blessures. Les réparations doivent être effectuées par des techniciens qualifiés. Si l'appareil ou l'objectif est cassé suite à une chute ou un autre accident, apportez le produit dans un centre de service agréé Nikon pour le faire vérifier après avoir débranché le produit et retiré les piles.

En cas de dysfonctionnement, éteignez l'appareil immédiatement
Si vous remarquez de la fumée ou une odeur inhabituelle se dégageant de l'appareil photo ou de l'objectif, retirez immédiatement les piles, en prenant soin de ne pas vous brûler. Continuer d'utiliser son matériel peut entraîner des blessures. Après avoir retiré ou débranché la source d'alimentation, confiez le produit à un centre de service agréé Nikon pour le faire vérifier.

N'utilisez pas l'appareil photo ou l'objectif en présence de gaz inflammable
L'utilisation de matériel électronique en présence de gaz inflammable risquerait de provoquer une explosion ou un incendie.

Ne regardez pas le soleil dans l'objectif ou le viseur
Regarder le soleil ou toute autre source lumineuse violente dans l'objectif ou le viseur peut provoquer de graves lésions oculaires irréversibles.

Tenir hors de portée des enfants
Faites extrêmement attention à ce que les enfants ne mettent pas à la bouche les piles ou d'autres petites pièces.

Observez les précautions suivantes lorsque vous manipulez l'appareil et l'objectif
- Maintenez l'appareil photo et l'objectif au sec. Le nonrespect de cette précaution peut provoquer un incendie ou une électrocution.
- Ne manipulez pas et ne touchez pas l'appareil photo ou l'objectif avec les mains humides. Le non-respect de cette précaution peut provoquer une électrocution.
- Lors d'une prise de vue à contre-jour, ne dirigez pas l'objectif vers le soleil et évitez que les rayons du soleil pénètrent dans l'objectif ; l'appareil photo pourrait chauffer à l'excès, ce qui risquerait de provoquer un incendie.
- Lorsque vous n'utilisez pas l'objectif pendant une période prolongée, fixez les bouchons avant et arrière, et rangez l'objectif à l'abri de la lumière directe du soleil. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie, car l'objectif peut concentrer la lumière du soleil sur un objet inflammable.

Principales caractéristiques

- Cet objectif utilise un moteur à ondes silencieux pour entraîner le mécanisme de mise au point, permettant un autofocus régulier, silencieux et presque instantané. Le commutateur de mode A-M ⑨ sert à sélectionner facilement les modes autofocus (A) et mise au point manuelle (M).
- Un contrôle d'exposition plus précis est possible, parce que l'information de distance au sujet est transférée de l'objectif au boîtier.
- L'utilisation d'un élément asphérisque et d'un élément ED (dispersion extra basse) assure des images nettes virtuellement exemptes de frangeage couleur. Et l'emploi d'un diaphragme à 7 lames produisant une ouverture quasi circulaire estompe agréablement les images floues à l'avant ou à l'arrière du sujet.

Fixation de l'objectif (Reportez-vous au manuel d'utilisation de votre appareil.)

1 Eteignez l'appareil photo.
2 Otez le capuchon d'objectif arrière (Fig. D).
3 En maintenant le repère de montage ⑦ de l'objectif aligné avec le repère de montage du boîtier, tournez l'objectif dans le sens inverse des aiguilles d'une montre jusqu'à ce qu'il se mette en place avec un déclic. Assurez-vous que le repère de montage ⑦ est dirigé vers le haut.
4 Otez le capuchon d'objectif avant. (Fig. C)

Démontage de l'objectif (Reportez-vous au manuel d'utilisation de votre appareil.)

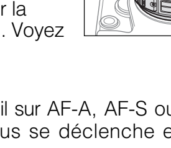
Assurez-vous d'éteindre l'appareil photo lorsque vous ôtez l'objectif. Appuyez sur le bouton de libération de l'objectif et maintenez-le enfoncé tout en tournant l'objectif dans le sens des aiguilles d'une montre.

Utilisation du parasoleil HB-45 ①* (Fig. B) ** Optionnel. Disponible uniquement en noir.*

■ Fixation du parasoleil
Fixez le parasoleil ① tout en appuyant sur les boutons de fixation du parasoleil ②. Pour ranger l'objectif, fixez le parasoleil ① à l'envers.

■ Démontage du parasoleil
Démontez le parasoleil ① tout en maintenant les boutons de fixation du parasoleil ②.

Mise au point, cadrage au zoom et profondeur de champ



Avant de mettre au point, tournez la bague de zoom ④ pour changer la focale jusqu'à ce que la composition souhaitée soit cadrée dans le viseur. Tournez la bague de zoom ④ dans le sens des aiguilles d'une montre, vu du côté de l'appareil, pour prendre des photos au téléobjectif et dans le sens inverse des aiguilles d'une montre pour prendre des photos grand-angle. Si votre appareil dispose d'un bouton ou d'un levier de prévisualisation du champ (ouverture réelle), vous pouvez observer la profondeur du champ en regardant à travers le viseur de l'appareil. Voyez le manuel d'utilisation de votre boîtier pour plus de détails.

Mise au point (Fig. A)

■ Mode autofocus: Réglez le mode de mise au point de l'appareil sur AF-A, AF-S ou AF-C et le commutateur de mode A-M ⑨ de l'objectif sur [A]. L'autofocus se déclenche en pressant légèrement le déclencheur.

> Veillez à ne pas toucher la bague de mise au point ③ lorsqu'elle tourne pendant le fonctionnement de l'autofocus.

■ Mode de mise au point manuelle: Réglez le commutateur de mode A-M ⑨ de l'objectif sur [M]. Tournez manuellement la bague de mise au point ③ pour mettre au point. La prise de vue est possible lorsque le mode de mise au point de l'appareil est réglé soit sur AF soit sur [M].

Commutateur de mode A-M ⑨ de l'objectif	Mode de mise au point de l'appareil	
	AF-A/AF-S/AF-C	M
A	Autofocus	——
M	Mise au point manuelle (assistance à la mise au point disponible.)	

Pour plus de détails concernant le mode de mise au point de l'appareil, reportez-vous au manuel d'utilisation de votre appareil.
- Mettez au point manuellement lorsque ces objectifs sont de fixation gros-plan montés.

Réglage de l'ouverture

Réglez l'ouverture sur le boîtier.

Ouvertures maximales variables

Le fait de zoomer avec l'objectif de 18mm à 55mm diminue l'ouverture maximale de 1-1/3 de valeur. Cependant, il n'est pas nécessaire d'ajuster l'ouverture pour une exposition correcte car l'appareil compense automatiquement cette variation.

Photographie au flash avec des appareils ayant un flash intégré

Le vignettage est l'assombrissement des coins de l'image qui se produit lorsque la lumière émise par le flash est retenue par le parasoleil ①, ou la monture de l'objectif en fonction de la focale ou de la distance de prise de vue.
- Pour éviter le vignettage, n'utilisez pas le parasoleil ①.
- Il n'est pas possible de prendre des photos à des distances inférieures à 0,6 m en utilisant le flash intégré de l'appareil.

Boîtiers reflex numériques	Focale/distance de prise de vue applicable
Série D300, D200, D100, D90, D80, série D70, D5000, D3000, D60, D50, série D40	Aucun vignettage ne se produit quelle que soit la focale

Les flashs intégrés des D100 et D70 conviennent pour une focale de 20mm et plus. Le vignettage se produit à une focale de 18mm.

Soin de l'objectif

- Veiller à ne pas salir ni endommager les contacts CPU ⑧.
- Nettoyer la surface de l'objectif avec un pinceau soufflant. Pour enlever les poussières ou les traces, utiliser de préférence un tissu de coton doux, ou un tissu optique, légèrement humidifié avec de l'alcool éthylique (éthanol). Essuyer en mouvement circulaire partant du centre.
- Ne jamais employer de solvant ou de benzènes qui pourrait endommager l'objectif, prendre feu ou nuire à la santé.
- Pour protéger la lentille de l'objectif un filtre NC est disponible. Un paresoleil ① assure également une bonne protection contre les chocs.
- Lorsque vous rangez l'objectif dans son sac souple, fixez les deux capuchons avant et arrière de l'objectif. L'objectif peut aussi être rangé lorsque le paresoleil ① est fixé en position inversée.
- Ne tenez pas le paresoleil ① lorsque l'objectif est fixé sur l'appareil.
- En cas d'inutilisation pour une longue période, entreposer le matériel dans un endroit frais, sec et aéré pour éviter les moisissures. Tenir le matériel éloigné des sources de lumière, et des produits chimiques (camphre, naphtaline, etc.).
- Eviter les projections d'eau ainsi que l'immersion, qui peut provoquer la rouille et des dommages irréparables.
- Divers matériaux de synthèse sont utilisés dans la fabrication. Pour éviter tout problème, ne pas soumettre l'objectif à de fortes chaleurs.

Accessoires fournis

- Bouchon avant d'objectif diamètre 52 mm LC-52

Accessoires en option

- Filtres à visser 52mm • Bouchon arrière LF-1 • Sac souple pour objectif CL-0815
- Parasoleil HB-45* ** Disponible uniquement en noir.*

Accessoires incompatibles

• Téléconvertisseur (tous les modèles) • La bague auto BR-4 et tous les modèles de bague d'auto-rallonge PK, les bagues K et les accessoires de mise au point soufflet. • Bague de fixation SX-1
L'emploi d'autres accessoires peut ne pas être adapté avec cet objectif. Lisez attentivement le manuel d'utilisation de l'accessoire pour les détails.

Caractéristiques

Type d'objectif:	Zoom-Nikkor DX AF-S de type G avec processeur et monture baïonnette Nikon (Spécialement conçus pour être utilisés sur des reflex numériques Nikon – format DX Nikon)
Focale:	18 – 55 mm
Ouverture maximale:	f/3,5 – 5,6
Construction optique:	7 éléments en 5 groupes (1 lentille ED et 1 lentille asphérique)
Champ angulaire:	76° – 28°50´
Focales:	18, 24, 35, 45, 55 mm
Informations sur la distance:	A l'appareil
Zooming:	Manuel avec bague de zoom séparée
Mise au point:	Autofocus utilisant un moteur à ondes silencieux par bague de mise au point séparée
Distance de mise au point minimale:	0,28 m à tous les réglages zoom
Nb. de lamelles du diaphragme	7 (circulaires)
Diaphragme:	Entièrement automatique
Plage des ouvertures:	f/3,5 à f/22 (à 18 mm), f/5,6 à f/38 (à 55 mm)
Mesure de l'exposition:	Par la méthode à pleine ouverture
Taille des accessoires:	52 mm (P = 0,75 mm)
Dimensions:	Env. dia. 70,5 mm x rallonge 74 mm de la bride de montage d'objectif de l'appareil
Poids:	Env. 205 g

Les caractéristiques et le dessin sont susceptibles d'être modifiés sans préavis ni obligation de la part du constructeur.

Remarques sur l'emploi des objectifs grand-angle ou super grand-angle AF Nikkor

Dans les situations suivantes, la mise au point automatique peut ne pas fonctionner correctement lors de la prise de vue avec des objectifs grand-angle ou super grand-angle Nikkor.

1. Quand le sujet principal dans les repères de mise au point est relativement petit.
   Comme indiqué sur la Fig. E, quand une personne debout sur un fond éloigné est placée dans les repères de mise au point, le fond peut être net, alors que le sujet est flou.
2. Quand le sujet principal est une scène ou un sujet petits, à motifs.
   Comme indiqué sur la Fig. F, quand le sujet a des motifs importants ou est à faible contraste par exemple un champ couvert de fleurs, la mise au point automatique peut être difficile à obtenir.

Dans de telles situations:
(1) Mettez au point sur un autre sujet équidistant de l'appareil, puis utilisez la mémorisation de la mise au point, recomposez et déclenchez.
(2) Ou réglez le sélecteur de mode de mise au point de l'appareil sur M (manuel) et mettez au point manuellement sur le sujet.
- Consultez également "Pour obtenir de bons résultats avec l'autofocus" dans le manuel d'utilisation de votre appareil.

Español

Muchas gracias por su compra del AF-S DX Zoom-Nikkor 18-55mm f/3.5-5.6G EDⅡ. Los objetivos DX Nikkor están diseñados especialmente para ser utilizados con las cámaras SLR digitales Nikon (formato Nikon DX), como las de la serie D2 y la serie D300.
Cuando se instala en cámaras con formato Nikon DX, el ángulo de imagen del objetivo es equivalente a aproximadamente 1.5x de la distancia focal en formato de 35mm. Antes de utilizar este objetivo, lea estas instrucciones y las notas sobre un uso seguro.

Notas sobre un uso seguro

⚠ PRECAUCIÓN

No desarme el equipo
El contacto con las piezas internas de la cámara o del objetivo puede provocar lesiones. Las reparaciones solamente deben ser ejecutadas por técnicos cualificados. Si a causa de un golpe u otro tipo de accidente la cámara o el objetivo se rompen y quedan abiertos, desenchufe el producto y/o retire la batería, y a continuación lleve el producto a un centro de servicio técnico autorizado Nikon para su revisión.

Apague inmediatamente el equipo en caso de funcionamiento defectuoso
Si observa que sale humo o que la cámara o el objetivo desprenden un olor extraño, retire la batería inmediatamente, con cuidado de no quemarse. Si sigue utilizando el equipo corre el riesgo de sufrir lesiones.
Una vez extraída o desconectada la fuente de alimentación, lleve el producto a un centro de servicio técnico autorizado Nikon para su revisión.

No utilice la cámara ni el objetivo en presencia de gas inflamable
La utilización de equipos electrónicos en presencia de gas inflamable podría producir una explosión o un incendio.

No mire hacia el sol a través del objetivo ni del visor
Mirar hacia el sol u otra fuente de luz potente a través del objetivo o del visor podría producirle daños permanentes en la vista.

Mantener fuera del alcance de los niños
Se debe tener especial cuidado en evitar que los niños se metan en la boca pilas u otras piezas pequeñas.

Adopte las siguientes precauciones al manipular la cámara y el objetivo
- Mantenga la cámara y el objetivo secos. De no hacer esto podría producirse un incendio o una descarga eléctrica.
- No manipule ni toque la cámara ni el objetivo con las manos húmedas. De lo contrario podría recibir una descarga eléctrica.
- En disparos a contraluz, no apunte el objetivo hacia el sol ni deje que la luz solar pase directamente por él, ya que podría sobrecalentar la cámara y, posiblemente, causar un incendio.
- Cuando el objetivo no vaya a utilizarse por un período de tiempo prolongado, colóquele la tapa frontal y guárdelo alejado de la luz solar directa. De no hacer esto podría producirse un incendio, ya que el objetivo podría enfocar la luz solar directa sobre un objeto inflamable.

Principales funciones

- Este objetivo utiliza un motor Silent Wave para accionar el mecanismo de enfoque, en consecuencia, el enfoque automático es suave, silencioso y prácticamente instantáneo. Se incluye el interruptor de modo A-M ⑨ para seleccionar fácilmente las operaciones de enfoque automático (A) o enfoque manual (M).
- Es posible un control de exposición más preciso porque la información de distancia del sujeto se transfiere del objetivo a la cámara.
- El uso de un lente asférica y un lente ED (dispersión extra-baja) en el objetivo garantiza que las imágenes serán más nítidas, sin mezcla de colores. Además, con el uso de un diafragma de 7 hojas que produce una abertura casi circular, las imágenes fuera de enfoque delante o detrás del sujeto aparecen más borrosas para crear un hermoso efecto de esfumado.

Instalación del objetivo (Consulte el manual del usuario de su cámara).

1 Apague la cámara.
2 Retire la tapa trasera del objetivo (Fig. D).
3 Manteniendo el índice de montaje ⑦ del objetivo alineado con la marca de montaje en la cámara, gire el objetivo en sentido contrario al de las agujas del reloj hasta que quede fijo con un chasquido. Asegúrese de que el índice de montaje ⑦ está en la parte más alta.
4 Retire la tapa frontal del objetivo. (Fig. C)

Desmontaje del objetivo (Consulte el manual del usuario de su cámara).

Asegúrese de apagar la cámara antes de desmontar el objetivo. Presione y mantenga presionado el botón de liberación del objetivo a la vez que hace girar el objetivo en el sentido de las agujas del reloj para desacoplarlo.

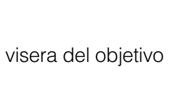
Utilización de la visera del objetivo HB-45 ①* (Fig. B)

**Opcional. Disponible solamente en color negro.*

■ Instalación de la visera
Instale la visera del objetivo ① presionando los botones de instalación de la visera del objetivo ②. Para guardar la visera del objetivo ①, instálela en la posición inversa.

■ Desmontaje de la visera
Separe la visera del objetivo ① sujetando los botones de instalación de la visera del objetivo ②.

Enfoque, zoom y profundidad de campo



Antes de enfocar, haga girar el anillo del zoom ④ para cambiar la distancia focal hasta que la composición deseada quede encuadrada en el visor. Haga girar el anillo del zoom ④ en sentido de las agujas del reloj (mirando desde el lateral de la cámara) para hacer fotografías con teleobjetivo y en sentido contrario a las agujas del reloj para hacer fotografías con gran angular. Si la cámara dispone de una palanca o un botón de vista previa de profundidad de campo (cierre de iris), la profundidad de campo puede observarse mientras se mira a través del visor de la cámara. Para más detalles, consulte el manual del usuario de la cámara.

Enfoque (Fig. A)

■ Modo de enfoque automático: Ajuste el modo de enfoque de la cámara a AF-A, AF-S o AF-C y ajuste el interruptor del modo A-M ⑨ del objetivo a [A]. El enfoque automático se obtiene mientras se oprime ligeramente el obturador.

> Tenga cuidado de no tocar el anillo de enfoque ③ mientras el mismo esté girando durante la operación de enfoque automático.

■ Modo de enfoque manual: Ajuste el interruptor de modo de enfoque A-M ⑨ del objetivo a [M]. Para enfocar, gire manualmente el anillo de enfoque ③. El fotografiado es posible cuando el modo de enfoque de la cámara está ajustado en AF o [M].

Interruptor de modo A-M ⑨ del objetivo	Modo de enfoque de la cámara	
	AF-A/AF-S/AF-C	M
A	Enfoque automático	——
M	Enfoque manual (Ayuda de enfoque está disponible.)	

Para más detalles sobre el modo de en enfoque de la cámara, consulte el manual del usuario de la cámara.
- Enfoque manualmente cuando estos adaptador de objetivos estén acoplados.

Ajuste de abertura

Ajuste la abertura en la cámara.

Aberturas variables máximas

Al hacer zoom con el objetivo desde 18mm hasta 55mm se reduce la abertura máxima en 1-1/3 de una f/punto. Sin embargo, no es necesario ajustar la abertura para corregir las exposiciones porque la cámara compensa automáticamente esta variación.

Fotografía con flash utilizando cámaras con flash incorporado

El viñeteado es el oscurecimiento de las esquinas alrededor de la imagen que ocurre cuando la luz emitida por el flash es obstruida por la visera del objetivo ①, o el cilindro del objetivo, dependiendo de la distancia focal o de la distancia de disparo.
- Para evitar el viñeteado, no use la visera del objetivo ①.
- No es posible fotografiar a distancias menores de 0,6 m (2,0 pies) usando el flash incorporado de la cámara.

Cámaras SLR digitales	Distancia focal / distancia de disparo utilizables
Serie D300, D200, D100, D90, D80, serie D70, D5000, D3000, D60, D50, serie D40	No ocurre viñeteado a ninguna distancia focal

Los flashes incorporados de la D100 y la D70 son adecuados para una distancia focal de 20mm o mayor. Con una distancia focal de 18mm ocurre viñeteado.

Forma de cuidar el objetivo

- Tener cuidado de no manchar o dañar los contactos de la CPU.
- Limpiar la superficie del objetivo con un cepillo soplador. Para eliminar la suciedad o las huellas, utilizar un trapo de algodón suave y limpio o papel especial para objetivos humedecido en etanol (alcohol) o limpiador de objetivos. Limpiar describiendo un movimiento circular del centro hacia fuera, teniendo cuidado de no dejar restos ni tocar otras partes.
- No usar en ningún caso disolvente o benceno para limpiar el objetivo ya que podría dañarlo, provocar un incendio o causar problemas sanitarios.
- Para proteger al objetivo frontal, está disponible un filtro NC. También un visera del objetivo ① contribuirá a proteger la parte frontal del objetivo.
- Al guardar el objetivo en su bolsa flexible, coloque las tapas delantera y trasera de objetivo. El objetivo también puede guardarse cuando la visera del objetivo ① está acoplado en la posición inversa.
- No sostenga por la visera del objetivo ① mientras el objetivo esté acoplado a la cámara.
- Cuando no se vaya a utilizar el objetivo durante largo tiempo, guardarlo en un lugar fresco y seco para evitar la formación de moho. Guardar el objetivo, además, lejos de la luz solar directa o de productos químicos tales como alcanfor o naftalina.
- No mojar el objetivo ni dejarlo caer al agua, ya que se oxidaría y no funcionaría bien.
- Algunas partes del objetivo son de plástico reforzado. Para evitar daños, no dejarlo nunca en un lugar excesivamente caliente.

Accesorios estándar

- Tapa frontal de presión a 52 mm LC-52

Accesorios opcionales

- Filtros roscados de 52mm • Tapa trasera de objetivo LF-1
- Bolsa de objetivo flexible CL-0815 • Visera HB-45* **Sólo disponible en negro.*

Accesorios incompatibles

• Teleconvertidores (todos los modelos) • Anillo auto BR-4 y todos los modelos de anillo de autoextensión PK, anillo K, accesorio de enfoque de fuelle. • Anillo de fijación SX-1
Hay otros accesorios que pueden ser inadecuados para utilizar con este objetivo. Para más detalles, lea cuidadosamente el manual del usuario de su accesorios.

Especificaciones

Tipo de objetivo:	Objetivo AF-S DX Zoom-Nikkor tipo G con CPU incorporada y montaje de bayoneta Nikon (Diseñado especialmente para utilizar con cámaras digitales SLR de Nikon – formato Nikon DX)
Distancia focal:	18 mm – 55 mm
Abertura máxima:	f/3,5 – 5,6
Estructura del objetivo:	7 lentes en 5 grupos (1 lente ED y 1 lente asférica)
Angulo de imagen:	76˚ – 28˚50´
Escala de distancias focales:	18, 24, 35, 45, 55 mm
Información de distancia:	Salida al cuerpo de la cámara
Zoom:	Manual mediante anillo de zoom independiente
Enfoque:	Enfoque automático utilizando un motor Silent Wave; manualmente mediante un anillo de enfoque separado
Distancia de enfoque más cercana:	0,28 m (0,9 pies) en todos los ajustes del zoom
No. de láminas del diafragma:	7 piezas (redondeadas)
Diafragma:	Totalmente automático
Gama de aperturas:	f/3,5 a f/22 (a 18 mm), f/5,6 a f/38 (a 55 mm)
Medición de la exposición:	Por el método de plena abertura
Tamaño de accesorios:	52 mm (P = 0,75mm)
Dimensiones:	Diám. de aprox. 70,5 mm x 74 mm de alargue de la brida de la montura del objetivo de la cámara
Peso:	Aprox. 205 g (7,2 onzas)

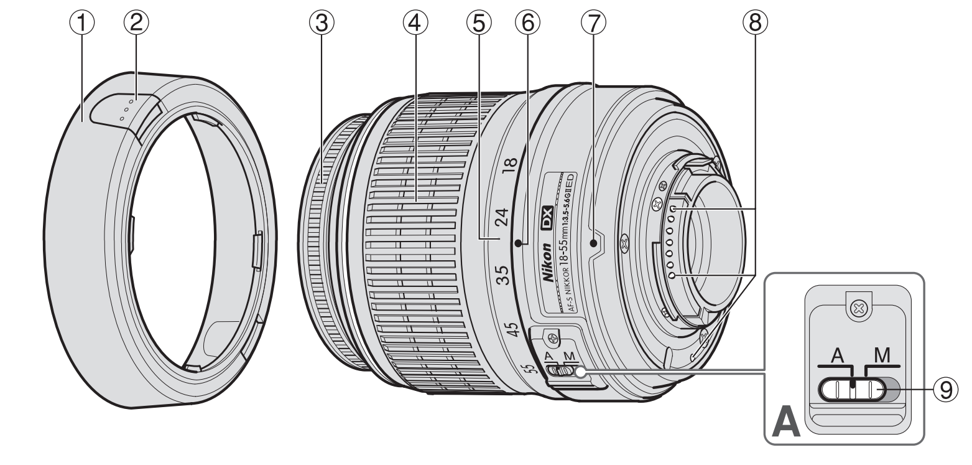
Las especificaciones y los diseños están sujetos a cambio sin previo aviso ni obligación por parte del fabricante.

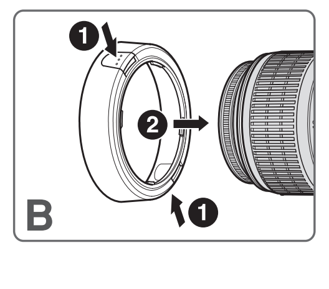
Notas sobre el uso de objetivos AF Nikkor de gran o súper-gran angular

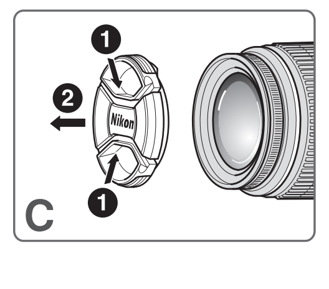
En las siguientes situaciones, el enfoque automático pudiera no funcionar adecuadamente cuando se toman fotografías usando objetivos AF Nikkor de gran o súper-gran angular.

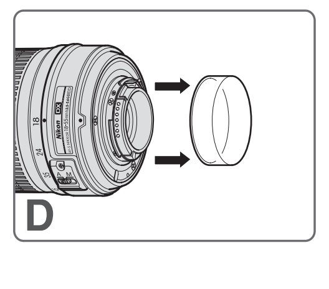
1. Cuando el sujeto en los corchetes de enfoque es relativamente pequeño.
   Como se muestra en la Fig. E, cuando se coloca dentro de los corchetes de enfoque a una persona se encuentra delante de un fondo distante, puede suceder que el fondo esté enfocado, pero que el sujeto quede fuera de enfoque.
2. Cuando el sujeto principal es un motivo o sujeto pequeño con patrones repetidos.
   Como se muestra en la Fig. F, cuando el sujeto tiene patrones muy repetitivos o tiene poco contraste, como un campo cubierto de flores, el enfoque automático pudiera ser difícil de obtener.

En tales situaciones:
(1) Enfoque un sujeto diferente situado a la misma distancia respecto a la cámara, entonces use el bloqueo del enfoque, recomponga, y haga la toma.
(2) O ajuste el selector de modo de enfoque de la cámara en M (manual) y enfoque el sujeto manualmente.
- Además, consulte "Como obter bons resultados com a focagem automática" en el manual del usuario de su cámara.









① Paraluce
镜头遮光罩
鏡頭遮光罩

② Interruttore di collegamento del paraluce
镜头罩安装按钮
鏡頭罩安裝按鈕

③ Anello di messa a fuoco
对焦环
對焦環

④ Anello dello zoom
变焦环
變焦環

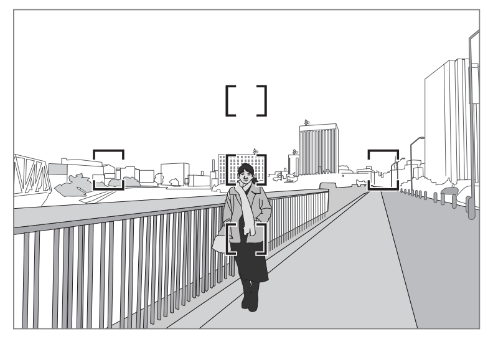
⑤ Scala della lunghezza focale
焦距刻度
焦距刻度

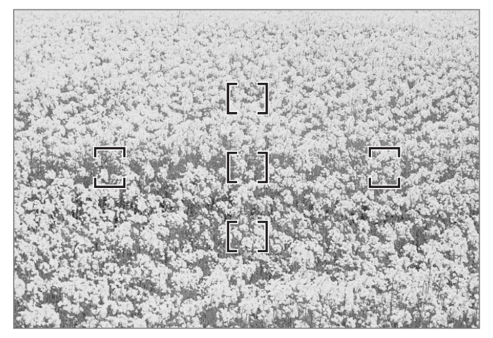
⑥ Indice della scalla della lunghezza focale
焦距刻度标志
焦距刻度標誌

⑦ Tacca di montaggio
安装标志
安裝標誌

⑧ Contatti CPU
CPU触点
CPU觸點

⑨ Interruttore modalità A-M
A-M模式开关
A-M模式開關


E Una persona ferma davanti ad uno sfondo distante
站在远景前面的人
站在遠景前面的人


F Un prato fiorito
鲜花遍布的田野
鮮花遍布的田野

Italiano

Grazie per aver acquistato l'obiettivo AF-S DX Zoom-Nikkor 18-55mm f/3.5-5.6G ED Ⅱ. Le lenti DX Nikkor sono appositamente progettate per essere utilizzate con le fotocamere reflex digitali Nikon (formato Nikon DX), quali le serie D2 e serie D300.

Se l'obiettivo è montato su una fotocamera Nikon formato DX, l'angolo dell'immagine è circa 1,5x della lunghezza focale rispetto al formato 35 mm. Prima di utilizzare l'obiettivo, leggere queste istruzioni e le note sulle operazioni di sicurezza.

Note sulle operazioni di sicurezza

⚠ ATTENZIONE

Non smontare

Toccando le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo si potrebbero causare dei guasti. Le riparazioni devono essere eseguite solamente da tecnici qualificati. Qualora, in caso di caduta o di qualsiasi altro incidente, la fotocamera o l'obiettivo dovessero rompersi, portare il prodotto presso un punto di assistenza Nikon autorizzato per l'ispezione, dopo averlo disinserito dalla presa e/o rimosso la batteria.

In caso di malfunzionamento, disattivare immediatamente la fotocamera

Qualora dalla fotocamera o dall'obiettivo dovesse uscire del fumo o un odore insolito, rimuovere immediatamente la batteria, facendo attenzione a non ustionarsi. Continuando a utilizzare la fotocamera, sussiste il rischio di lesioni. Dopo aver rimosso o scollegato la fonte di alimentazione, portare il prodotto presso un punto di assistenza Nikon autorizzato per l'ispezione.

Non usare la fotocamera o l'obiettivo in presenza di gas infiammabili

L'utilizzo di apparecchiature elettroniche in presenza di gas infiammabili può causare esplosioni o incendi.

Non guardare il sole in modo diretto attraverso l'obiettivo o il mirino

Guardando in modo diretto il sole o qualsiasi altra fonte intensa di luce, si è soggetti al rischio di indebolimento permanente della vista.

Tenere lontano dalla portata dei bambini

Fare molta attenzione che i bambini non ingeriscano le batterie o altre piccole parti.

Nell'utilizzo della fotocamera e dell'obiettivo, osservare le seguenti precauzioni

- Mantenere la fotocamera e l'obiettivo asciutti. In caso contrario si potrebbe verificare un incendio o scosse elettriche.
- Non maneggiare né toccare la fotocamera o l'obiettivo con le mani bagnate. In caso contrario, si potrebbero verificare scosse elettriche.
- Durante le riprese controluce, non puntare l'obiettivo verso il sole ed evitare che la luce solare passi direttamente attraverso di esso, poiché la fotocamera potrebbe surriscaldarsi ed eventualmente provocare un incendio.
- Se si prevede di non utilizzare l'obiettivo per un periodo prolungato di tempo, montare entrambi i tappi di protezione e riporlo lontano dalla luce diretta del sole. Il mancato rispetto di questa istruzione può causare incendi, poiché l'obiettivo potrebbe concentrare la luce del sole su un oggetto infiammabile.

Caratteristiche principali

- Questo obiettivo si avvale di un motore Silent Wave per azionare il meccanismo di messa a fuoco, pertanto la messa a fuoco automatica risulta agevole, silenziosa e quasi istantanea. Le modalità di messa a fuoco automatica (A) o manuale (M) possono essere facilmente selezionate attraverso l'interruttore modalità A-M ⑨.
- È possibile ottenere un controllo dell'esposizione più preciso, in quanto le informazioni relative alla distanza dal soggetto sono trasferite dall'obiettivo alla macchina fotografica.
- L'utilizzo di uno elementi asferico e uno elementi ED (dispersione extra bassa) dell'obiettivo garantisce fotografie limpide, virtualmente senza frangiatura. Inoltre, utilizzando un diaframma a 7 lame che produce un'apertura quasi circolare, le immagini non a fuoco davanti o dietro il soggetto vengono rese come piacevoli immagini sfocate.

Montaggio dell'obiettivo (Fare riferimento al manuale d'uso della fotocamera).

1 Disattivare la fotocamera.
2 Rimuovere il tappo posteriore dell'obiettivo (Fig.D).
3 Tenendo la tacca di montaggio sull'obiettivo allineata con la tacca di montaggio ⑦ sul corpo della fotocamera, ruotare l'obiettivo in senso antiorario finché scatti in posizione. Assicurarsi che la tacca di montaggio ⑦ sia sul lato superiore.
4 Rimuovere il coperchio anteriore dell'obiettivo. (Fig. C)

Smontaggio dell'obiettivo (Fare riferimento al manuale d'uso della fotocamera).

Prima di rimuovere l'obiettivo, disattivare la fotocamera. Premere e tenere premuto il pulsante di rilascio obiettivo ruotandolo in senso orario fino a rimuoverlo.

Utilizzo del paraluce HB-45 ①* (Fig. B)

**Opzionale. Disponibile solamente in nero.*

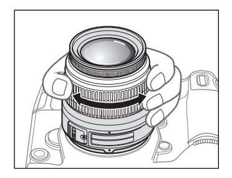
■ Collegamento del paraluce

Montare il paraluce ① tenendo premuti gli interruttori di collegamento paraluce ②. Riporre il paraluce ① collegandolo in posizione contraria.

■ Rimozione del paraluce

Rimuovere il paraluce ① tenendo premuti gli interruttori di collegamento paraluce ②.

Messa a fuoco, zoom e profondità di campo



Prima di mettere a fuoco, ruotare l'anello dello zoom ④ per modificare la lunghezza focale finché nel mirino sia contenuta la composizione desiderata. Per scattare fotografie con il teleobiettivo, ruotare l'anello dello zoom ④ in senso orario dal punto di vista del lato della fotocamera; ruotarlo in senso antiorario per scattare fotografie con il grandangolo. Se la vostra fotocamera è dotata di pulsante o leva per l'anteprima della profondità di campo (stop-down), è possibile osservare la profondità di campo guardando nel mirino della fotocamera. Per maggiori dettagli, fare riferimento al manuale d'uso della fotocamera.

Messa a fuoco (Fig. A)

■ Modalità di messa a fuoco automatica: Impostare la modalità di messa a fuoco della fotocamera su AF-A, AF-S o AF-C e l'interruttore modalità A-M ⑨ su [A]. La messa a fuoco automatica si attiva premendo leggermente il pulsante di rilascio dell'otturatore.

Fare attenzione a non toccare l'anello di messa a fuoco ③ mentre ruota durante l'operazione di messa a fuoco automatica.

■ Modalità di messa a fuoco manuale: Impostare l'interruttore della modalità A-M dell'obiettivo ⑨ su [M]. Per mettere a fuoco, ruotare manualmente l'apposito anello ③. È possibile effettuare riprese fotografiche quando la modalità di messa a fuoco della fotocamera è impostata su AF o su [M].

Interruttore modalità A-M dell'obiettivo ⑨	Modalità di messa a fuoco della fotocamera	
	AF-A/AF-S/AF-C	M
A	Messa a fuoco automatica	——
M	Messa a fuoco manuale (disponibile un aiuto per la messa a fuoco)	

Per ulteriori dettagli sulla modalità di messa a fuoco della fotocamera, fare riferimento al manuale d'uso della fotocamera.

- Con questo tipo di lenti addizionali, mettere a fuoco manualmente.

Impostazione dell'apertura

Impostare l'apertura indicata sul corpo della fotocamera.

Apertura massima variabile

Lo zoom dell'obiettivo da 18 mm a 55 mm, comporta una diminuzione dell'apertura massima di 1-1/3 di un f/stop. Tuttavia, non è necessario regolare l'apertura per un'esposizione corretta poichè la fotocamera possiede un dispositivo di compensazione automatica.

Fotografie con flash usando fotocamere con flash incorporato

La vignettatura è la riduzione della luminosità ai margini dell'immagine che si verifica quando la luce emessa dal flash è ostacolata dal paraluce ① o dal barilotto, in base alla lunghezza focale o alla distanza di ripresa.

- Per evitare l'effetto vignettatura, non utilizzare il paraluce ①.
- Non è possibile effettuare riprese a distanze inferiori a 0,6 m con il flash incorporato.

Fotocamere reflex digitali	Lunghezza focale applicabile / distanza di ripresa
Serie D300, D200, D100, D90, D80, serie D70, D5000, D3000, D60, D50, serie D40	Nessuna lunghezza focale causa l'effetto vignettatura

I flash incorporati delle fotocamere D100 e D70 sono adatti ad una lunghezza focale di 20 mm o superiore. La vignettatura si verifica con una lunghezza focale di 18 mm.

Cura e manutenzione dell'obiettivo

- Fate attenzione a non sporcare o danneggiare i contatti CPU ⑧.
- Pulite la superficie delle lenti con un pennello a pompetta. Per rimuovere impronte e macchie, fate uso di un fazzoletto di cotone, soffice e pulito, o di una cartina ottica leggermente imbevuti con alcool o con l'apposito liquido "lens cleaner". Strofinate delicatamente con movimento circolare dal centro verso l'esterno, facendo attenzione a non lasciare tracce o toccare altre parti.
- Per la pulizia non utilizzate mai solventi o benzina, che potrebbero danneggiare l'obiettivo, causare incendi o problemi di intossicazione.
- Il filtro NC è utile per proteggere l'elemento anteriore dell'obiettivo. Anche il paraluce ① contribuisce validamente a proteggere la parte anteriore dell'obiettivo.
- Prima di riporre l'obiettivo nella relativa custodia flessibile, montare entrambi i coperchi anteriore e posteriore. L'obiettivo può inoltre essere riposto con il paraluce ① montato al contrario.
- Si consiglia di non reggere l'obiettivo dal paraluce ① quando l'obiettivo è installato sulla fotocamera.
- Se rimane a lungo inutilizzato, riponetelo in un ambiente fresco e ventilato per prevenire la formazione di muffe. Tenetelo inoltre lontano dal sole o da agenti chimici come canfora o naftalina.
- Non bagnatelo e fate attenzione che non cada in acqua. La formazione di ruggine potrebbe danneggiarlo in modo irreparabile.
- Alcune parti della montatura sono realizzate in materiale plastico rinforzato. Per evitare danni non lasciate mai l'obiettivo in un luogo eccessivamente caldo.

Accessori in dotazione

- Tappo anteriore da 52mm dia. LC-52

Accessori opzionali

- Filtri a vite da 52 mm • Tappo posteriore LF-1 • Portaobiettivo morbido CL-0815
- Paraluce HB-45* **Disponibile solamente in nero.*

Accessori non utilizzabili

• Teleconvertitori (tutti i modelli) • L'Anello Auto BR-4, tutti i modelli di Anelli di Prolunga Automatica PK, gli anelli K e i dispositivi di messa a fuoco a soffietto. • Supporto attacco obiettivo SX-1

Gli altri accessori possono non essere adatti per l'uso con questo obiettivo. Per ulteriori informazioni, leggere attentamente il manuale d'uso degli accessori.

Caratteristiche tecniche

Tipo di obiettivo:	Obiettivo AF-S DX Zoom-Nikkor tipo G con CPU incorporato e attacco a baionetta Nikon (appositamente progettato per essere utilizzato con le fotocamere reflex digitali – Nikon formato DX –)
Lunghezza focale:	18 mm – 55 mm
Apertura massima:	f/3,5 – 5,6
Costruzione obiettivo:	7 elementi in 5 gruppi (1 elemento ED e 1 lente asferica)
Angolo di campo:	76˚ – 28˚50´
Scala della lunghezza focale:	18, 24, 35, 45, 55 mm
Dati distanze:	Uscita verso il corpo fotocamera
Zoom:	Manuale mediante anello dello zoom separato
Messa a fuoco:	Messa a fuoco automatica con motore Silent Wave; manuale mediante anello di messa a fuoco separato
Distanza focale minima:	0,28 m in tutte le impostazioni di zoom
Nr. delle lamelle diaframma:	7 pz. (arrotondati)
Diaframma:	Completamente automatico
Gamma di apertura:	Da f/3,5 a f/22 (a 18 mm), da f/5,6 a f/38 (a 55 mm)
Misurazione dell'esposizione:	Attraverso il metodo di apertura massima
Misura dell'accessorio:	52 mm (P = 0,75mm)
Dimensioni:	Estensione di 70,5 mm x 74 mm dia., circa, dalla flangia di montaggio obiettivo della fotocamera
Peso:	Circa 205 g

Le specifiche e i disegni sono soggetti a modifica senza preavviso o obblighi da parte del produttore.

Note sull'utilizzo degli obiettivi Nikkor AF grandangolo e supergrandangolo

Nelle seguenti situazioni, durante la ripresa di immagini con obiettivo Nikkor AF grandangolo e supergrandangolo, la messa a fuoco automatica potrebbe non funzionare in modo adeguato.

1. Il soggetto principale nella cornice di messa a fuoco è di dimensioni abbastanza ridotte.
   Come mostrato nella figura E, in caso di soggetto di fronte ad uno sfondo a distanza differente, entrambi all'interno della cornice di messa a fuoco, è probabile che solamente lo sfondo sia messo a fuoco.
2. Il soggetto principale è un soggetto o una scena di dimensioni ridotte e con sfondo decorato.
   Come mostrato nella figura F, se il soggetto è molto decorato o a basso contrasto, tipo un campo ricoperto di fiori, potrebbe essere difficile ottenere la messa a fuoco automatica.

In tali situazioni:

(1) mettere a fuoco un altro soggetto collocato alla stessa distanza dalla fotocamera, quindi utilizzare il blocco della messa a fuoco, ricomporre e scattare;
(2) oppure impostare il selettore della modalità di messa a fuoco della fotocamera su M (manuale) e mettere a fuoco il soggetto manualmente.

- Inoltre, fare riferimento al paragrafo "Come Ottenere i Migliori Risultati con l'Autofocus" del manuale d'uso della fotocamera.

中国语

使用产品前请仔细阅读本使用说明书，并请妥善保管。

安全须知

请在使用前仔细阅读“安全须知”，并以正确的方法使用。本“安全须知”中记载了重要的内容，可使您能够安全、正确地使用产品，并预防对您或他人造成人身伤害或财产损失。请在阅读之后妥善保管，以便本产品的所有使用者可以随时查阅。

有关指示

本节中标注的指示和含义如下。

⚠ **警告** 表示若不遵守该项指示或操作不当，则有可能造成人员死亡或负重伤的内容。

⚠ **注意** 表示若不遵守该项指示或操作不当，则有可能造成人员伤害、以及有可能造成物品损害的内容。

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容作分类和说明。

图示和符号的实例

△ 符号表示唤起注意（包括警告）的内容。
在图示中或图示附近标有具体的注意内容（左图之例为当心触电）。

⃠ 符号表示禁止（不允许进行的）的行为。
在图示中或图示附近标有具体的禁止内容（左图之例为禁止拆卸）。

● 符号表示强制执行（必需进行）的行为。
在图示中或图示附近标有具体的强制执行内容（左图之例为取出电池）。

⚠ 警 告	
禁止拆卸	**切勿自行拆卸、修理或改装。** 否则将会造成触电、发生故障并导致受伤。
禁止触碰 立即委托修理	**当产品由于跌落而破损使得内部外露时，切勿用手触碰外露部分。** 否则将会造成触电、或由于破损部分而导致受伤。 取出照相机电池，并委托经销商或尼康授权的维修服务中心进行修理。
取出电池 立即委托修理	**当发现产品变热、冒烟或发出焦味等异常时，请立刻取出照相机电池。** 若在此情况下继续使用，将会导致火灾或灼伤。 取出电池时，请小心勿被烫伤。 取出电池，并委托经销商或尼康授权的维修服务中心进行修理。
禁止接触水	**切勿浸入水中或接触到水，或被雨水淋湿。** 否则将会导致起火或触电。
禁止使用	**切勿在有可能起火、爆炸的场所使用。** 在有丙烷气、汽油等易燃性气体、粉尘的场所使用产品，将会导致爆炸或火灾。
禁止观看	**切勿用镜头或照相机直接观看太阳或强光。** 否则将会导致失明或视觉损伤。

⚠ 注 意	
当心触电	**切勿用湿手触碰。** 否则将有可能导致触电。
禁止放置	**切勿在婴幼儿伸手可及之处保管产品。** 否则将有可能导致受伤。
小心使用	**进行逆光摄影时，务必使太阳充分偏离画角。** 阳光会在照相机内部聚焦，并有可能导致火灾。 太阳偏离画角的距离微小时，也有可能会导致火灾。
妥善保存	**不使用时请盖上镜头盖，或保存在没有阳光照射处。** 阳光会聚焦，并有可能导致火灾。
小心移动	**进行移动时，切勿将照相机或镜头安装在三脚架上。** 摔倒、碰撞时将有可能导致受伤。
禁止放置	**切勿放置于封闭的车辆中、直射阳光下或其它异常高温之处。** 否则将对内部零件造成不良影响，并导致火灾。

谢谢您购买AF-S DX变焦尼克尔18-55mm f/3.5-5.6G ED Ⅱ 镜头。DX尼克尔镜头是专为与尼康DX格式数码单反照相机，包括D2系列和D300系列一起使用时设计的。安装在尼康DX型相机上时，35mm型相机镜头的拍摄角度相当于大约1.5倍焦距。

主要特色

- 本透镜采用无声波导马达驱动对焦机构，其自动对焦过程平顺、无声，几乎一瞬间就能完成。提供A-M模式开关⑨，可以方便地选择自动对焦（A）和手控对焦（M）操作。
- 还可以进行更精确的曝光控制，因为这时镜头会将主体距离的信息传送到相机身上。
- 采用一片非球面镜和一片ED（超低色散）镜片可有效地消除色差，从而确保图像清晰。同时，又利用7片光圈叶片形成一个近乎圆形的光圈开孔，使主体前后焦点之外的景物形成舒心悦目的模糊影像。

安装镜头（请参照相机使用说明书）

1 关闭相机。
2 移除后镜盖（图D）。
3 保持镜头上的安装标志⑦与相机机身上的安装记号对准，逆时针旋转镜头，直到听到其“卡嗒”一声为止。确保安装标志⑦在最上边。
4 移除前镜盖（图C）。

拆除镜头（请参照相机使用说明书）

移除镜头时，务必要关闭相机。按下并按住镜头释放按钮，顺时针旋转镜头直到拆卸下来为止。

使用镜头遮光罩HB-45 ①*（图B）

*选购件，只提供黑色。

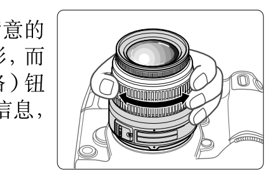
■ 安装镜头遮光罩

在按下镜头罩接头按钮②的同时，安装镜头遮光罩①。存放镜头遮光罩①时，要反方向装在相机上。

■ 拆除镜头遮光罩

在抓住镜头罩接头按钮②的同时，拆除镜头遮光罩①。

对焦、变焦与景深



对焦前先转动变焦环④以改变焦距，直至在取景窗框架内获得满意的构图。顺时针（从相机一侧看）转动变焦环④可进行远距离摄影，而逆时针转动可进行广角摄影。如果您的相机上有景深预览（定格）钮或杆，则可通过相机取景窗观看来观察景深。有关更多的详细信息，请参阅相机的使用说明书。

对焦（图A）

■ 自动对焦模式：将相机的对焦模式设定为AF-A、AF-S或AF-C并将镜头的A-M模式开关⑨设定为[A]。在轻按快门释放钮后即提供自动对焦。

在自动对焦操作期间对焦环转动时，小心不要触及对焦环③。

■ 手动对焦模式：将镜头的A-M模式开关⑨设定为[M]。手控转动对焦环③以进行对焦。当相机的对焦模式设定为AF或[M]时，可以进行拍摄。

镜头的A-M模式开关⑨	相机的对焦模式	
	AF-A/AF-S/AF-C	M
A	自动对焦	
M	手控对焦（有辅助对焦功能）	

有关相机对焦模式的详细内容，请参阅您的相机使用说明书。

- 安装特写镜头后应手控对焦。

光圈设定

在相机机身上设定光圈。

可变最大光圈

镜头从18mm变焦至55mm时最大光圈会减少1-1/3级。但您无需为获得正确曝光而调整光圈，因为相机会自动对此差异进行补偿。

使用带内置闪光灯的相机闪光摄影

渐晕是指闪光灯发出的灯光因焦距的差异被镜头遮光罩①或镜筒遮住时，图像的周边出现的变黑现象。

- 为了防止渐晕现象，请不要使用镜头遮光罩①。
- 使用相机的内置闪光灯在距离小于0.6m时不能拍摄。

数码单反照相机	可使用焦距/拍摄距离
D300系列、D200、D100、D90、D80、D70系列、D5000、D3000、D60、D50、D40系列	在任何焦距均不发生晕映

D100和D70的内置闪光灯适合于20mm及以上焦距。在18mm焦距时发生晕映。

镜头的维护保养

- 小心不要弄脏或弄坏CPU（中央处理器）接点⑧。
- 使用吹风刷清扫镜头表面。如想清除镜头上的污垢时，请用柔软干净的棉布或镜头清洁纸沾点酒精或镜头清洁液擦拭。在擦拭镜头时，请绕着圆圈自中心向周围擦拭，注意不要在镜片上留下痕迹或碰撞外部的部件。
- 切勿使用稀释剂或苯溶液去清洁镜头，因有可能损伤镜头，或造成火灾，或损害健康。
- 为了保护前镜头因子，可以使用NC滤光镜。镜头遮光罩①也有助于保护镜头的前镜片。
- 当把镜头保存在柔性镜头袋中时，请盖好前镜头盖和后镜头盖。当镜头遮光罩①被反方向安装时也可以保存镜头。
- 请勿在镜头被安装在相机上时抓握镜头遮光罩①。
- 当镜头准备长时间不用时，一定要保存在凉爽干燥的地方以防生霉。而且，不可放在阳光直接照射或放有化学药品樟脑或卫生丸等的地方。
- 注意不要溅水于镜头上或落到水中，因为将会生锈而发生故障。
- 镜头的一部分部件采用了强化塑料。不要把镜头放置在高温的地方，以免损坏。
- 运输产品时，请在包装箱内装入足够多的缓冲材料，以减少（避免）由于冲击导致产品损坏。

标准配件

- 52mm按扣式前镜盖LC-52

选购配件

- 52mm旋入式滤色镜 ● 后镜盖LF-1 ● 柔性镜头袋CL-0815
- 卡口式镜头遮光罩HB-45* *只提供黑色

不兼容的配件

- 望远倍率镜（所有型号）
- 自动环BR-4及各式自动延伸环PK，K环，和风箱式对焦附件。
- 附件环SX-1

其他附件也有不宜用于本镜头的。具体细节请参阅您的附件的使用说明书。

规格

镜头类型：	G型AF-S DX变焦尼克尔镜头内装有CPU中央处理器和尼康卡口座〔专为与尼康DX格式数码单反照相机一起使用〕。
焦距：	18mm到55mm
最大光圈：	f/3.5 - f/5.6
镜头构造：	5个组群中有7个元件（1个ED和1个非球面镜头元件）
画角：	76° ~ 28° 50'
焦距刻度：	18、24、35、45、55mm
距离信息：	输入机身
变焦：	手控用独立变焦环
对焦：	采用无声波导马达自动对焦，手控则采用独立对焦环。
最短拍摄距离：	所有变焦镜头的最近焦距均为0.28m
光圈叶片数：	7片（圆形）
光圈：	全自动
光圈范围：	f/3.5至f/22（在18mm时），f/5.6至f/38（在55mm时）
曝光计测方式：	全开光圈测光
安装：	52mm（P=0.75mm）
尺寸：	直径约为70.5毫米，镜头长74毫米，自相机镜头安装盘算起
重量：	约205g

产品设计与规格如有更改，恕不另行通知。

有关使用宽角或超宽角AF尼克尔镜头的注意事项

在下列情况下使用宽角或超宽角AF尼克尔镜头拍照时，自动对焦会很难对准。

1. 对焦框内的主体较小时
如图E所示，站在远景前面的人进入对焦框时，背景会对焦，而人体则对不准焦距。

2. 当主体是小型图案物体或景色时
如图F所示，当物体图案连续或者对比度低时，如鲜花遍布的田野等，很难实现自动对焦。

在下列情况时：

(1) 向离相机同一距离的其它物体对焦，然后使用对焦锁，重新调节后按快门。
(2) 或者将相机对焦模式选择器设置为M（手动），手动向物体对焦。

・另外，请参阅相机使用说明书中的“自动对焦没能如预期那样运行时的情况”。

相机及相关产品中有毒有害物质或元素的名称、含量及环保使用期限说明

环保使用期限	部件名称	有毒有害物质或元素					
		铅（Pb）	汞（Hg）	镉（Cd）	六价铬（Cr（VI））	多溴联苯（PBB）	多溴二苯醚（PBDE）
10	1 相机外壳和镜筒（金属制）	×	○	○	○	○	○
	相机外壳和镜筒（塑料制）	○	○	○	○	○	○
	2 机械元件	×	○	○	○	○	○
	3 光学镜头、棱镜、滤镜玻璃	○	○	○	○	○	○
	4 电子表面装配元件（包括电子元件）	×	○	○	○	○	○
	5 机械元件，包括螺钉、包括螺母和垫圈等	○	○	○	○	○	○

注：有毒有害物质或元素标识说明

○ 表示该有毒有害物质或元素在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T11363-2006标准规定的限量要求以下。

× 表示该有毒有害物质或元素至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T11363-2006标准规定的限量要求。但是，以现有的技术条件要使相机相关产品完全不含有上述有毒有害物质极为困难，并且上述产品都包含在《关于电气电子设备中特定有害物质使用限制指令2002/95/EC》的豁免范围之内。

环保使用期限

此标志的数字是基于中华人民共和国电子信息产品污染控制管理办法及相关标准，表示该产品的环保使用期限的年数。请遵守产品的安全及使用注意事项，并在产品使用后根据各地的法律、规定以适当的方法回收再利用或废弃处理本产品。

进口商：尼康映像仪器销售（中国）有限公司
（上海市西藏中路268号来福士广场50楼01-04室，200001）
尼康客户支持中心服务热线：4008-201-665（周一至周日9:00–18:00）
http://www.nikon.com.cn/
原产地：泰国
在泰国印刷
出版日期：2009年10月1日

中國語

謝謝您購買AF-S DX變焦尼克爾18-55mm f/3.5-5.6G ED Ⅱ 鏡頭。DX尼克爾鏡頭是專為与尼康SLR數字式（尼康DX型）相機，包括D2系列和D300系列一起使用時設計的。安裝在尼康DX型相機上時，35mm型相機鏡頭的拍攝角度相當於大約1.5倍焦距。在使用本鏡頭之前，請仔細閱讀本使用說明書及安全操作注意事項。

安全操作注意事項

⚠警告

勿自行拆除

觸摸相機或鏡頭的內部零件可能會導致受傷。僅能由合格維修技師修理。如果由於掉落或其它事故導致相機或鏡頭拆散，在切斷產品電源和（或）取出電池後，請將產品送至尼康授權的維修中心進行檢查。

發生故障時立刻關閉電源

如果您發現相機或鏡頭冒煙或發出異味，請立刻取出電池，注意避免燙傷。若繼續使用可能導致受傷。

取出電池或切斷電源後，請將產品送到尼康授權的維修中心進行檢查。

勿在易燃氣體環境中使用相機或鏡頭

如果在易燃氣體環境中使用電子設備，可能會導致爆炸或火災。

勿通過鏡頭或觀景器觀看太陽

通過鏡頭或觀景器觀看太陽或其它強光，可能會導致永久性的視覺損傷。

請勿在兒童伸手可及之處保管本產品

請特別注意避免嬰幼兒將電池或其它小部件放入口中。

使用相機和鏡頭時應注意以下事項

- 保持相機和鏡頭乾燥。否則可能導致火災或引起電擊。
- 請勿以濕手操作或觸摸相機或鏡頭。否則可能會導致電擊。
- 背光拍攝時，請勿使鏡頭朝向太陽，或者使陽光直接通過鏡頭，因為這可能導致相機過熱，引起火災。
- 當鏡頭長時間不用時，請蓋上鏡頭的前蓋和後蓋，並且存放鏡頭時應避免陽光直射。否則可能會導致火災，因為鏡頭可能會使陽光聚焦於易燃物。

主要特色

- 本透鏡采用無聲波導馬達驅動對焦機構，其自動對焦過程平順、無聲，几乎一瞬間就能完成。提供A-M模式開關⑨，可以方便地選擇自動對焦（A）和手控對焦（M）操作。
- 還可以進行更精確的曝光控制，因為這時鏡頭會將主體距離的信息傳送到相機身上。
- 采用一片非球面鏡和一片ED（超低色散）鏡片可有效地消除色差，從而確保圖像清晰。同時，又利用7片光圈葉片形成一個近乎圓形的光圈開孔，使主體前後焦點之外的景物形成舒心悅目的模糊影像。

安裝鏡頭（請參照相機使用說明書）

1 關閉相機。
2 移除後鏡蓋（圖D）。
3 保持鏡頭上的安裝標志⑦與相機機身上的安裝記號對準，逆時針旋轉鏡頭，直到聽到其“卡嗒”一聲為止。確保安裝標志⑦在最上邊。
4 移除前鏡蓋（圖C）。

拆除鏡頭（請參照相機使用說明書）

移除鏡頭時，務必要關閉相機。按下并按住鏡頭釋放按鈕，順時針旋轉鏡頭直到拆卸下來為止。

使用鏡頭遮光罩HB-45 ①*（圖B）

* 選購件，只提供黑色。

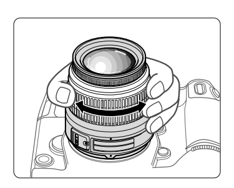
■ 安裝鏡頭遮光罩

在按下鏡頭罩接頭按鈕②的同時，安裝鏡頭遮光罩①。存放鏡頭遮光罩①時，要反方向裝在相機上。

■ 拆除鏡頭遮光罩

在抓住鏡頭罩接頭按鈕②的同時，拆除鏡頭遮光罩①。

對焦、變焦與景深



對焦前先轉動變焦環④以改變焦距，直至在取景窗框架內獲得滿意的構圖。順時針（從相機一側看）轉動變焦環④可進行遠距離攝影，而逆時針轉動可進行廣角攝影。如果您的相機上有景深預覽（定格）鈕或桿，則可通過相機取景窗觀看來觀察景深。有關更多的詳細信息，請參閱相機的使用說明書。

對焦（圖A）

■ 自動對焦模式： 將相機的對焦模式設定為AF-A、AF-S或AF-C并將鏡頭的A-M模式開關⑨設定為[A]。在輕按快門釋放鈕後即提供自動對焦。

在自動對焦操作期間對焦環轉動時，小心不要觸及對焦環③。

■ 手動對焦模式： 將鏡頭的A-M模式開關⑨設定為[M]。手控轉動對焦環③以進行對焦。當相機的對焦模式設定為AF或[M]時，可以進行拍攝。

鏡頭的A-M模式開關⑨	相機的對焦模式	
	AF-A/AF-S/AF-C	M
A	自動對焦	
M	手控對焦（有輔助對焦功能）	

有關相機對焦模式的詳細內容，請參閱您的相機使用說明書。

- 安裝特寫鏡頭後應手控對焦。

光圈設定

在相機機身上設定光圈。

可變最大光圈

鏡頭從18mm變焦至55mm時最大光圈會減少1-1/3級。但您無需為獲得正確曝光而調整光圈，因為相機會自動對此差異進行補償。

使用帶內置閃光燈的相機閃光攝影

漸暈是指閃光燈發出的燈光因焦距的差異被鏡頭遮光罩①或鏡筒遮住時，圖像的周邊出現的變黑現象。

- 為了防止漸暈現象，請不要使用鏡頭遮光罩①。
- 使用相機的內置閃光燈在距離小於0.6m時不能拍攝。

SLR數字式相機	可使用焦距/拍攝距離
D300系列、D200、D100、D90、D80、D70系列、D5000、D3000、D60、D50、D40系列	在任何焦距均不發生暈映

D100和D70的內置閃光燈適合於20mm及以上焦距。在18mm焦距時發生暈映。

鏡頭的維護保養

- 小心不要弄髒或弄壞CPU（中央處理器）接點⑧。
- 使用吹風刷清掃鏡頭表面。如想清除鏡頭上的污垢時，請用柔軟乾淨的棉布或鏡頭清潔紙沾點酒精或鏡頭清潔液擦拭。在擦拭鏡頭時，請繞著圓圈自中心向周圍擦拭，注意不要在鏡片上留下痕跡或碰撞外部的部件。
- 切勿使用稀釋劑或苯溶液去清潔鏡頭，因有可能損傷鏡頭，或造成火災，或損害健康。
- 為了保護前鏡頭因子，可以使用NC濾光鏡。鏡頭遮光罩①也有助於保護鏡頭的前鏡片。
- 當把鏡頭保存在柔性鏡頭袋中時，請蓋好前鏡頭蓋和後鏡頭蓋。當鏡頭遮光罩①被反方向安裝時也可以保存鏡頭。
- 請勿在鏡頭被安裝在相機上時抓握鏡頭遮光罩①。
- 當鏡頭準備長時間不用時，一定要保存在涼爽乾燥的地方以防生黴。而且，不可放在陽光直接照射或放有化學藥品樟腦或衛生丸等的地方。
- 注意不要濺水於鏡頭上或落到水中，因為將會生鏽而發生故障。
- 鏡頭的一部分部件採用了強化塑料。不要把鏡頭放置在高溫的地方，以免損壞。

標準配件

- 52mm按扣式前鏡蓋LC-52

選購配件

- 52 mm旋入式濾色鏡 ● 後鏡蓋LF-1 ● 柔性鏡頭袋 CL-0815
- 卡口式鏡頭遮光罩HB-45* *只提供黑色

不兼容的配件

- 望遠倍率鏡 （所有型號）
- 自動環BR-4及各式自動延伸環PK， K環，和風箱式對焦附件。
- 附件環SX-1

其他附件也有不宜用於本鏡頭的。具體細節請參閱您的附件的使用說明書。

規格

鏡頭類型：	G型AF-S DX變焦尼克爾鏡頭內裝有CPU中央處理器和尼康卡口座〔專為與尼康SLR數字式相機（尼康DX型相機）一起使用〕。
焦距：	18 mm 到 55 mm
最大光圈：	f/3.5 - f/5.6
鏡頭構造：	5個組群中有7個元件（1個ED和1個非球面鏡頭元件）
畫角：	76° ～28° 50'
焦距刻度：	18、24、35、45、55mm
距離信息：	輸入機身
變焦：	手控用獨立變焦環
對焦：	采用無聲波導馬達自動對焦，手控則采用獨立對焦環。
最短拍攝距離：	所有變焦鏡頭的最近焦距均為0.28m
光圈葉片數：	7片（圓形）
光圈：	全自動
光圈範圍：	f/3.5 至 f/22（在18mm時），f/5.6 至 f/38（在55mm時）
曝光計測方式：	全開光圈測光
安裝：	52mm（P=0.75mm）
尺寸：	直徑約為70.5毫米，鏡頭長74毫米，自相機鏡頭安裝盤算起
重量：	約205g

產品設計與規格如有更改，恕不另行通知。

有關使用寬角或超寬角AF Nikkor鏡頭的注意事項

在下列情況下使用寬角或超寬角AF Nikkor鏡頭拍照時，自動對焦會很難對准。

1. 對焦框內的主體較小時
如圖E所示，站在遠景前面的人進入對焦框時，背景會對焦，而人體則對不准焦距。

2. 當主體是小型圖案物體或景色時
如圖F所示，當物體圖案連續或者對比度低時，如鮮花遍布的田野等，很難實現自動對焦。

在下列情況時：

(1) 向離相機同一距離的其它物體對焦，然後使用對焦鎖，重新調節後按快門。
(2) 或者將相機對焦模式選擇器設定為M（手動），手動向物體對焦。

・另外，請參閱相機使用說明書中的“自動對焦沒能如預期那樣運行時的情況”。